



48P

ミネ

片端の桜
番外編

あんど

そぼ

着

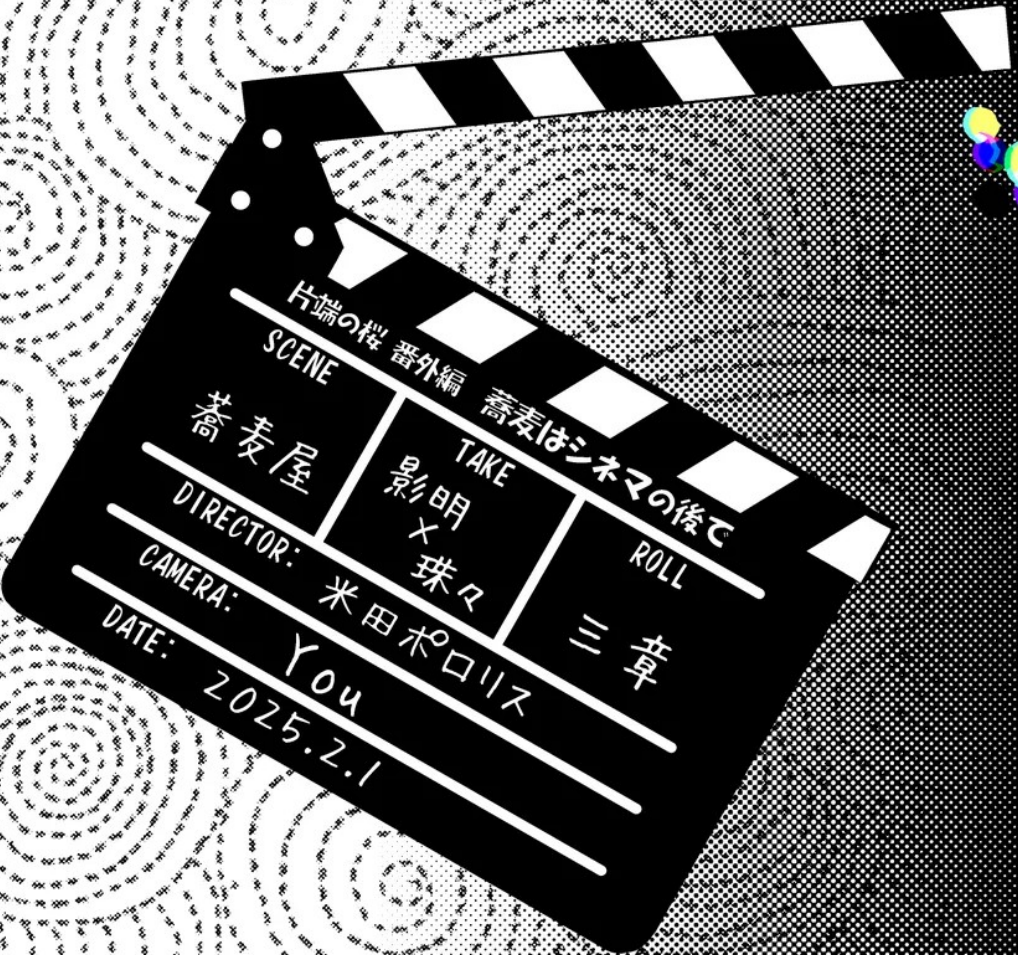
SEX

妻は

Katawa no Sakura Extra edition
SOBA ha CINEMA no Atode



本編に収録されているおまけ漫画の分冊版です。重複にご注意ください



片端の程 番外編 蕎麦はシネマのあと

SCENE

蕎麦屋

TAKE

影明
X
珠々

ROLL

三章

DIRECTOR:

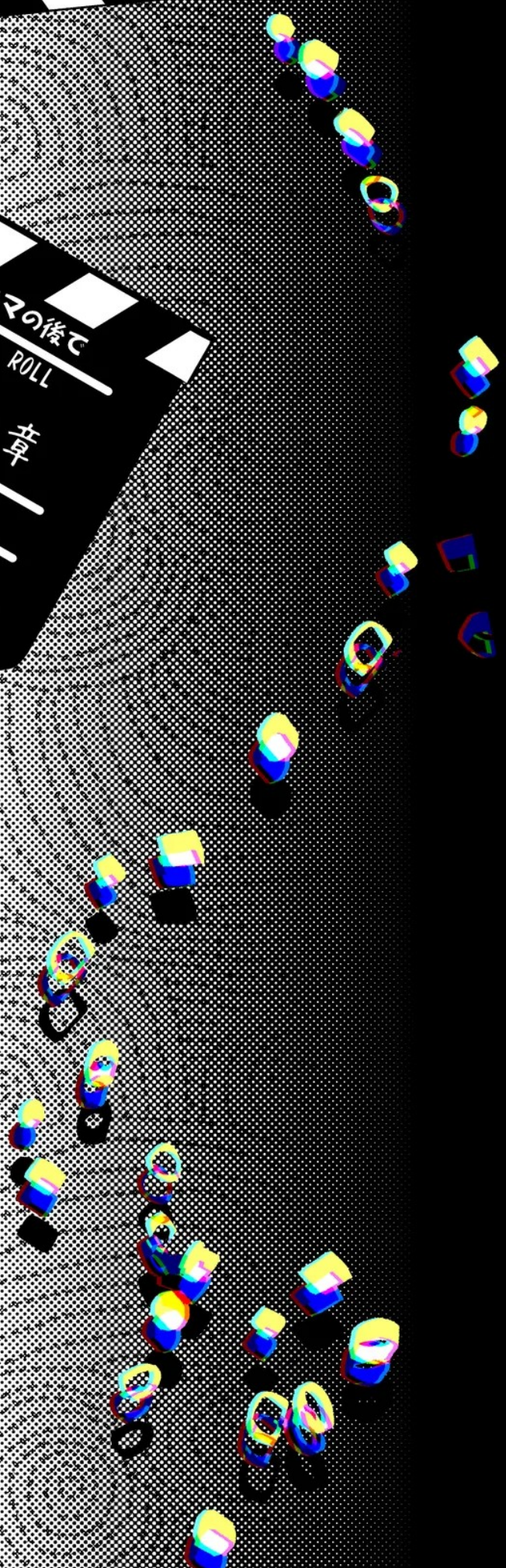
米田ホロリス

CAMERA:

You

DATE:

2025.2.1



これは二章と三章の間の

二人の関係が少し落ち着きを見せ始めた頃の話である――



珠々は思った



この男

最近
おざなりじゃ
ないか？



千鶴との友情に
気を取られている時は
毎回手を替え品を替え
楽しませてくれたが

次は指

今では完全に
パターン化している

読める



こちらの準備が出来るまで
丁寧に愛撫してくれるし

肌を合わせれば
気持ちいいことに
変わりないので性生活に
不満は無いのだが

早く欲しい
早く欲しい

あ
挿入ってくる♡

あ♡
あ♡
あ♡

問題は日常生活

何をやってるのか
よく分からないが
一日中忙しなく
あれこれと動き回り
人と話し合っている

払げて
見せて
そうそう
よく見える

出掛けることも多い

接待に
行ってくる

飲み過ぎないで
くださいましね

証券取引所に
行ってくる

ご安全に

取引先と
ひと狩り
行ってくる!

お気を
付けて…

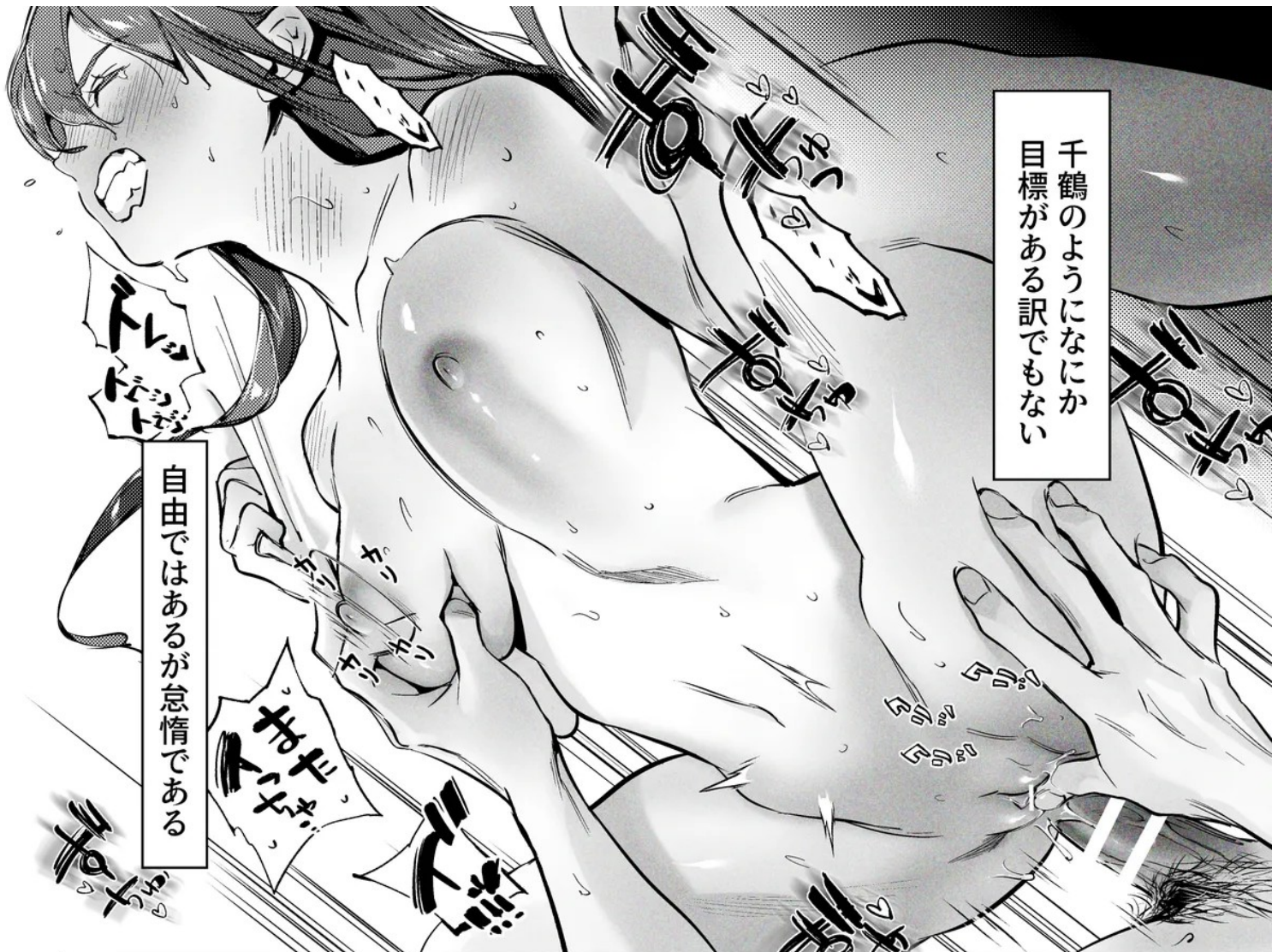
対して自分は日中
やることと言えば
読書か習字

千鶴が帰宅したら
取り留めもない話
に花を咲かせる

大丈夫
挿れない
から

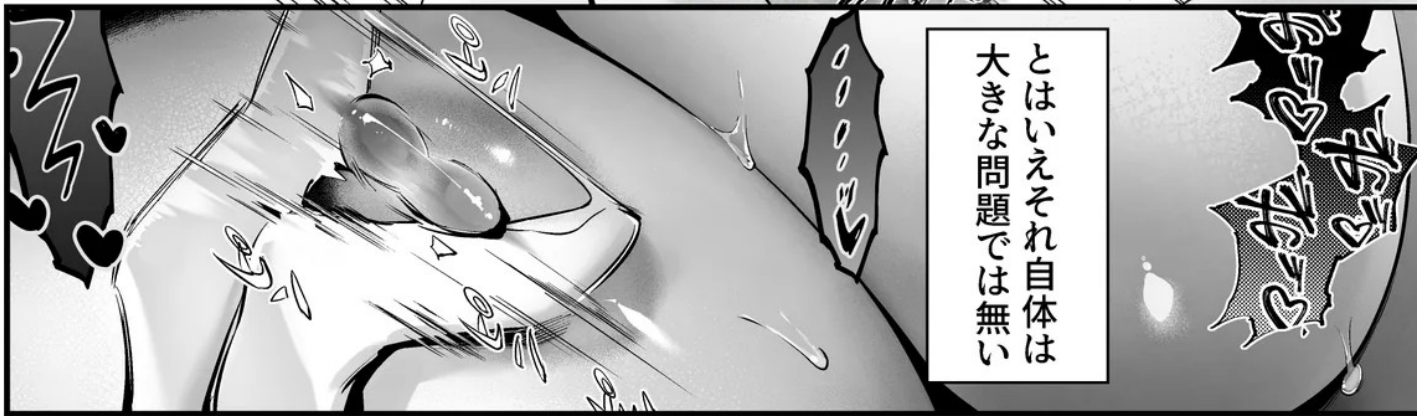
たまに
芙蓉と芙蓉を
連れて街を回る

買い物は
ツケで



千鶴のようにになにか
目標がある訳でもない

自由ではあるが怠惰である



とはいえそれ自体は
大きな問題では無い



影明からの愛情を
感じれば自分はそれが
一番心が豊かになるのだ

まだ
できるか
?

だん...
だいじょう♡

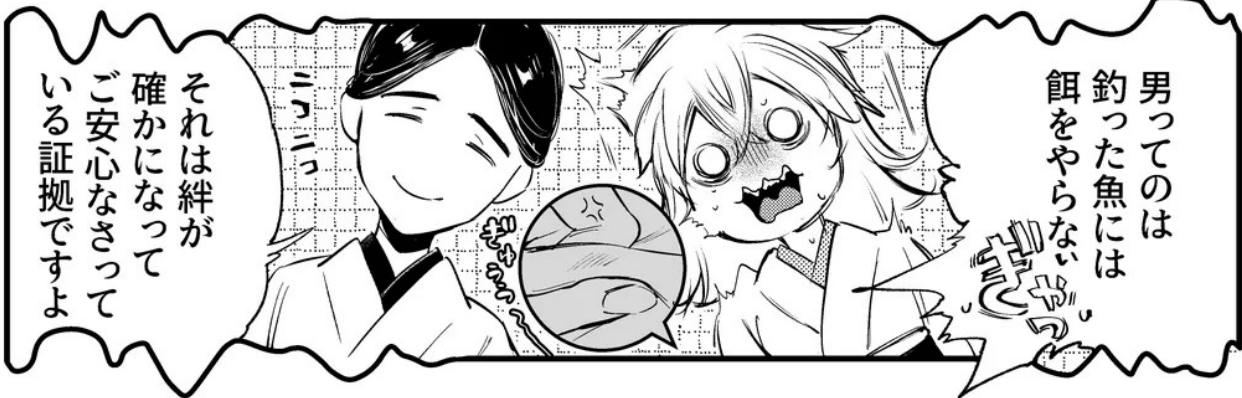


それが問題なのだ

その影明が
以前は甲斐甲斐しく
色々な場所へ連れ出して
くれたのに

今は仕事に
かまけてばかりで
自分がないがしろに
されている気がする

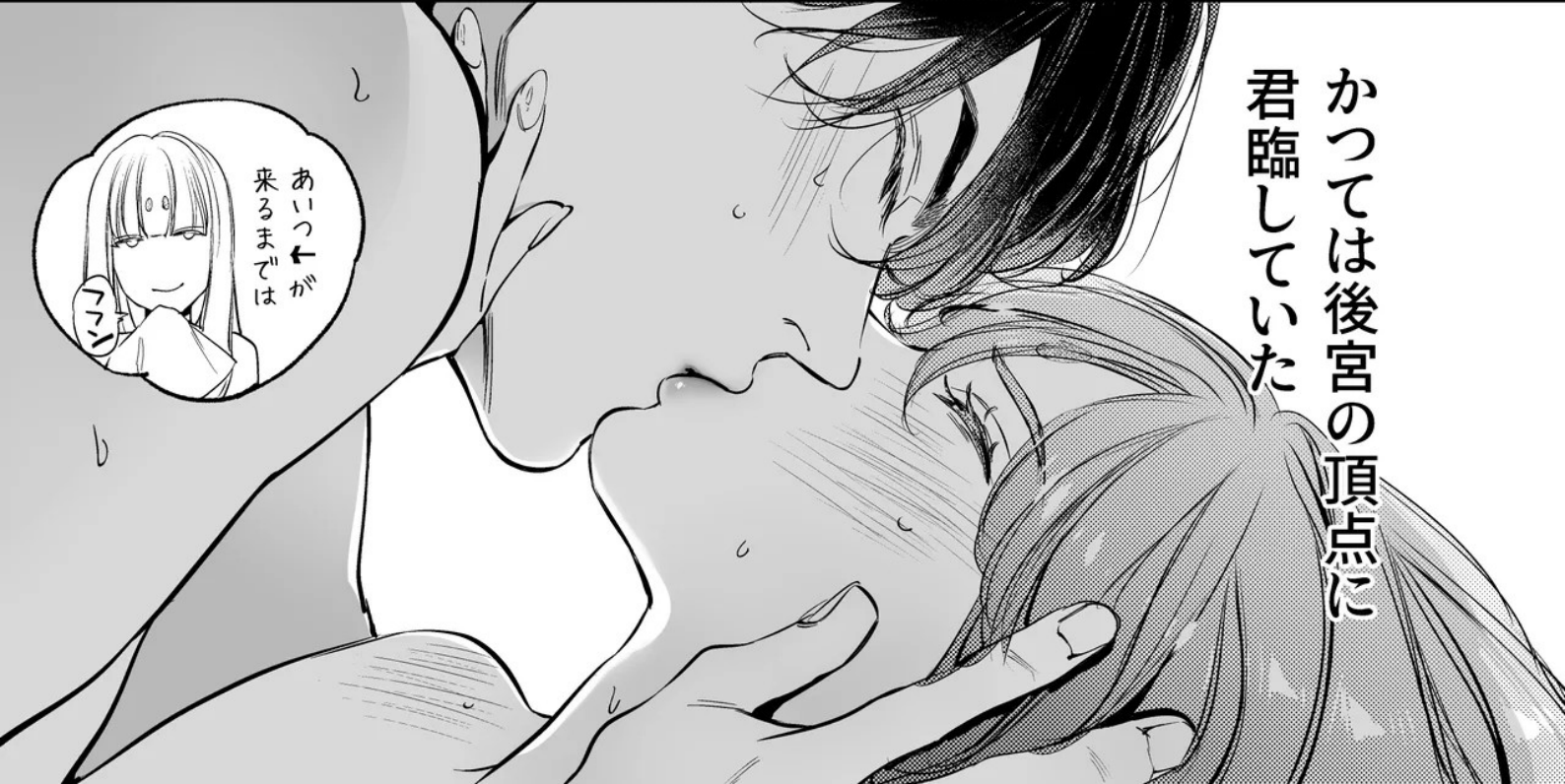
先月狩猟に
連れて行かれた
のが最後：



それは絆が
確かにあって
ご安心なさって
いる証拠ですよ

男つてのは
釣った魚には
餌をやらない

腐っても私は妖王の元寵姫



かつては後宮の頂点に
君臨していた

あいつが
来るまでは

人間の

しかも平民に
こんな扱いをされる
謂^{いわ}れは無い!!





とりあえず
銀行に相談して
どんな条件で
融資可能か
確認したいんだ



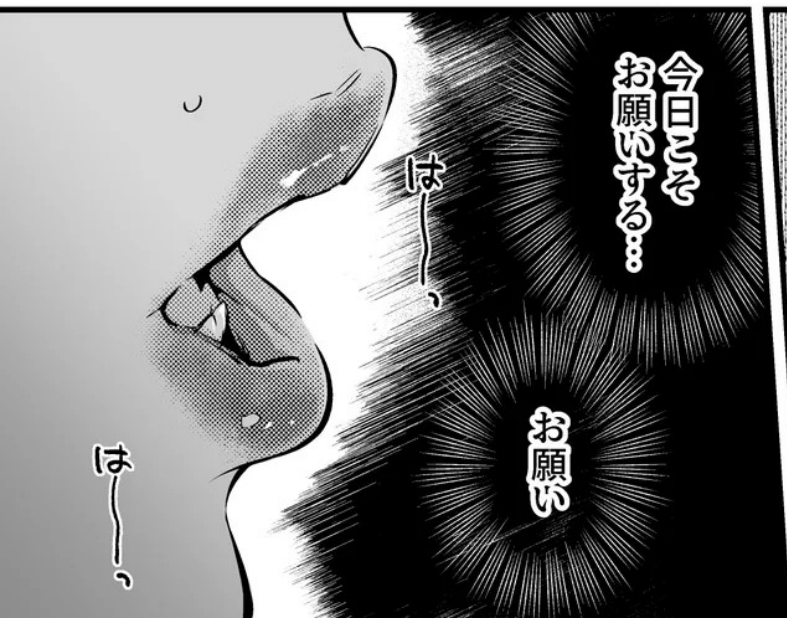
それで具体的な
計画書が欲しいん
だが山田君、
頼めないか？

かしこまりました
どんな資料を
ご用意すれば
いいでしょうか

ありがとう
じゃあまずは切り出す
事業の現状分析に予測収支
危険性の評価をまとめて
くれるか



それで銀行に
提示できる形に
して欲しい



今日のぞ
お願いする...

お願い

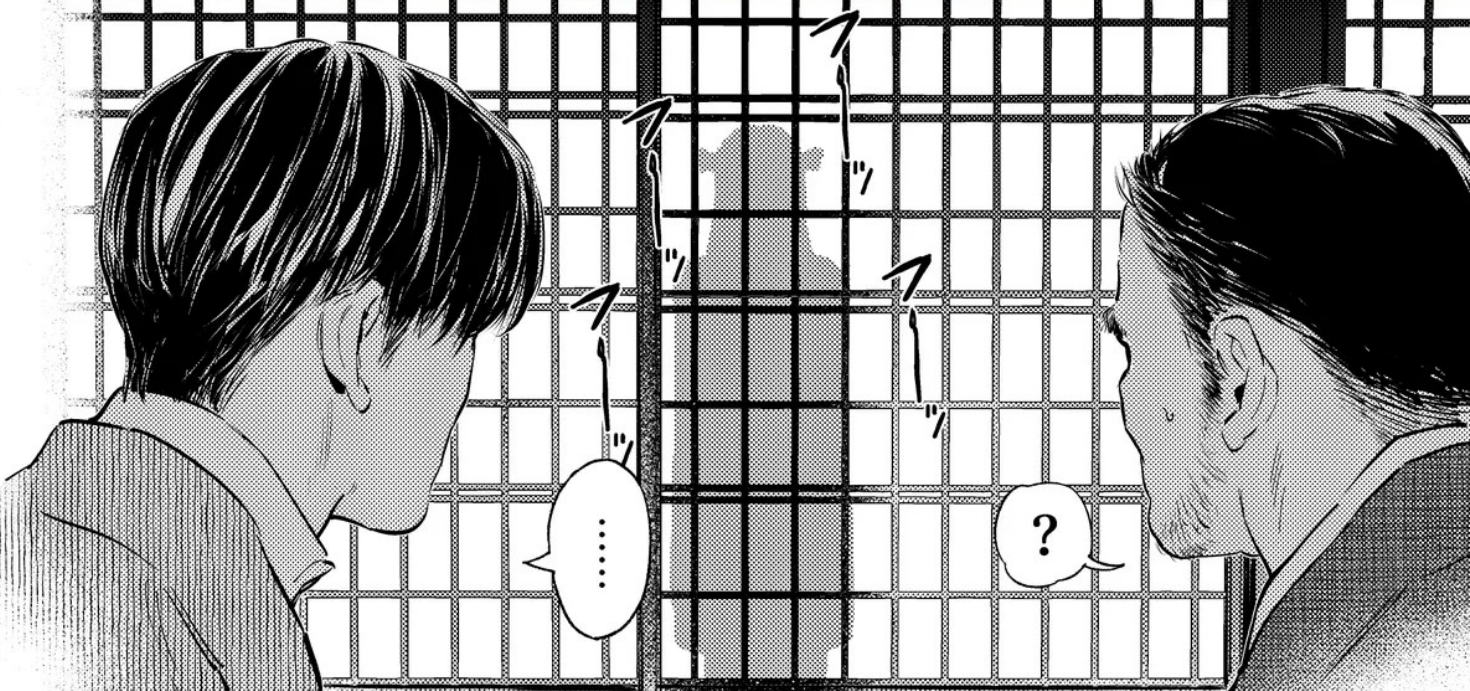
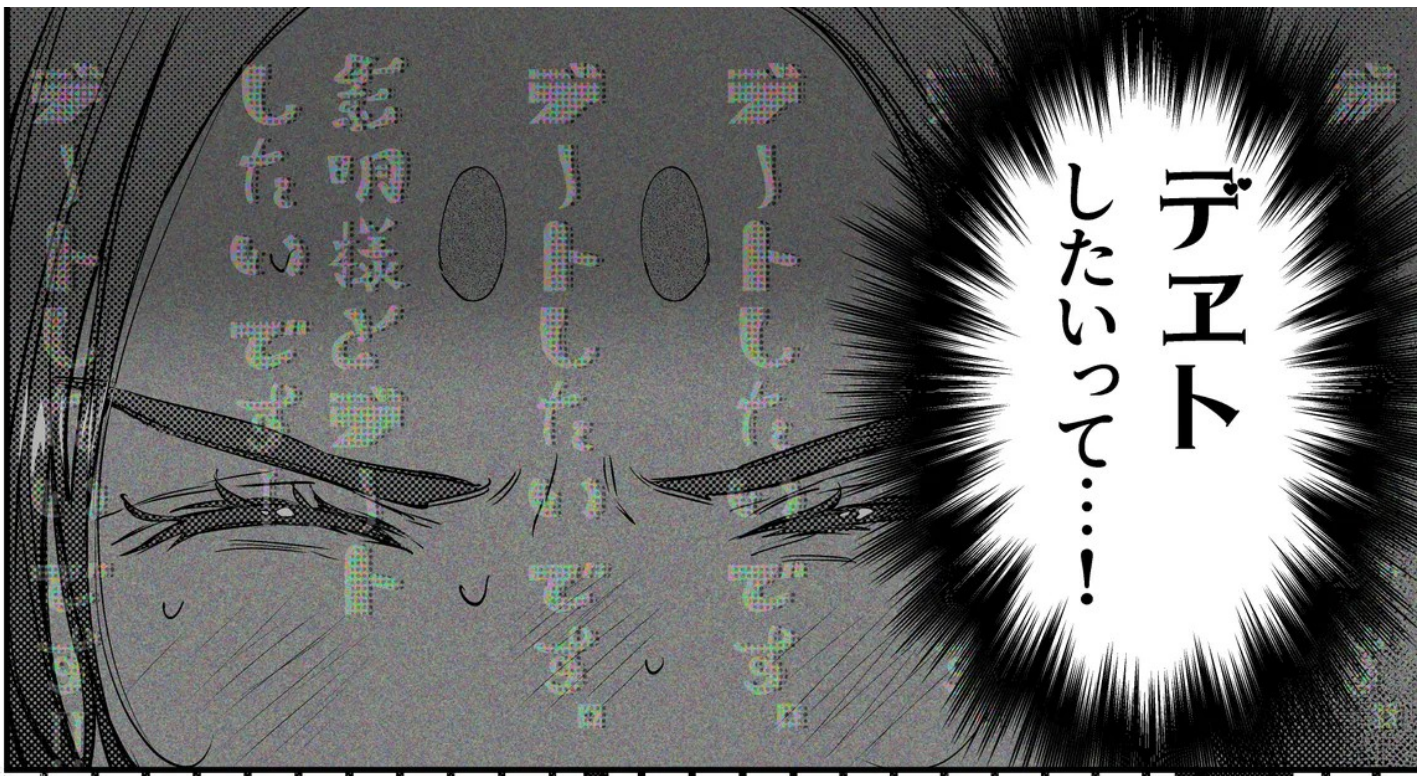
はー

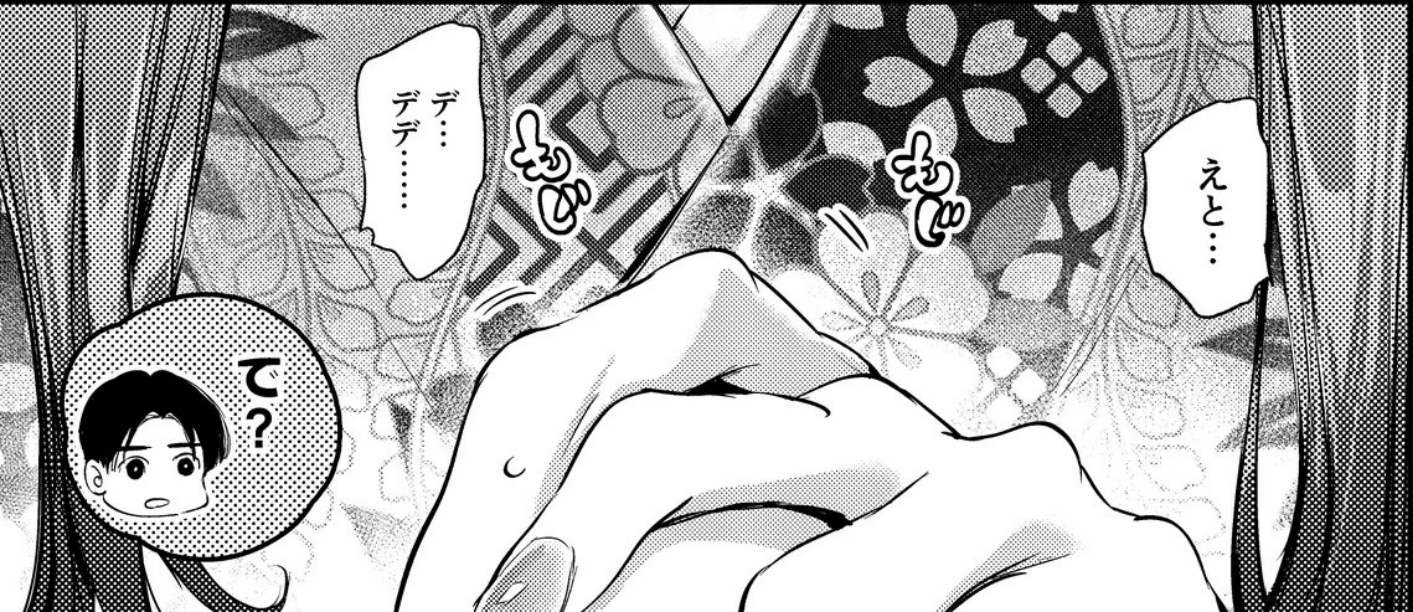
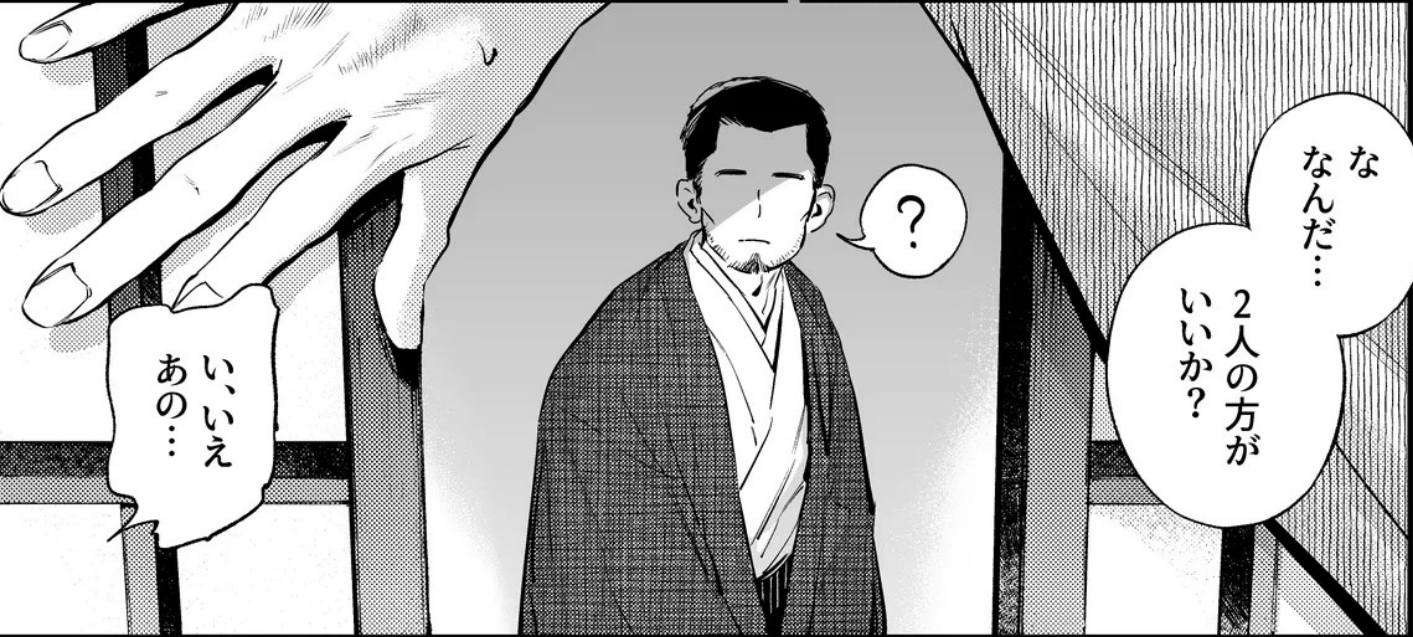
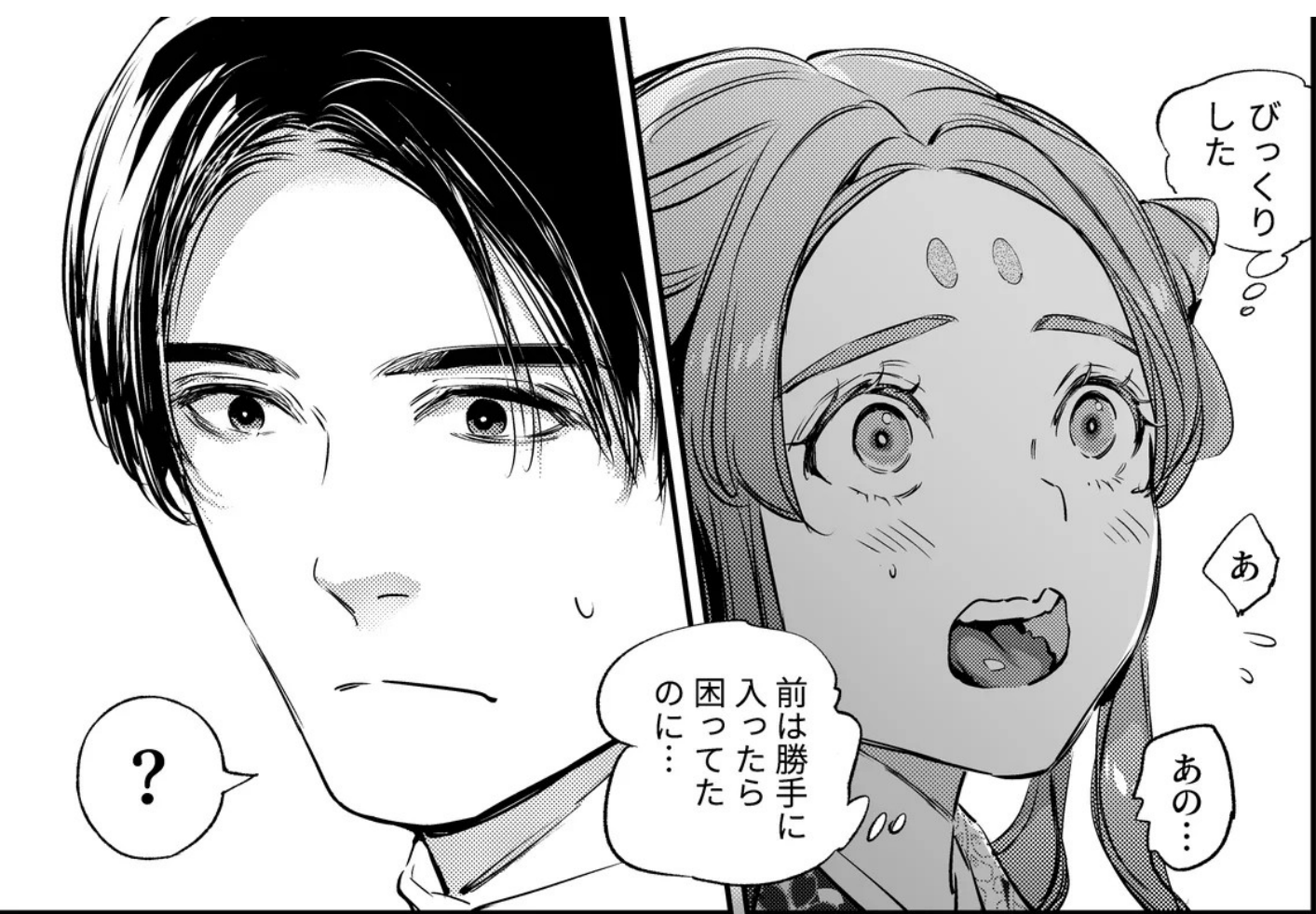
はー



欲しいものがあつたら
遠慮なく言ってくれ

はい







デートしたいです
影明様と……っ

かゆい

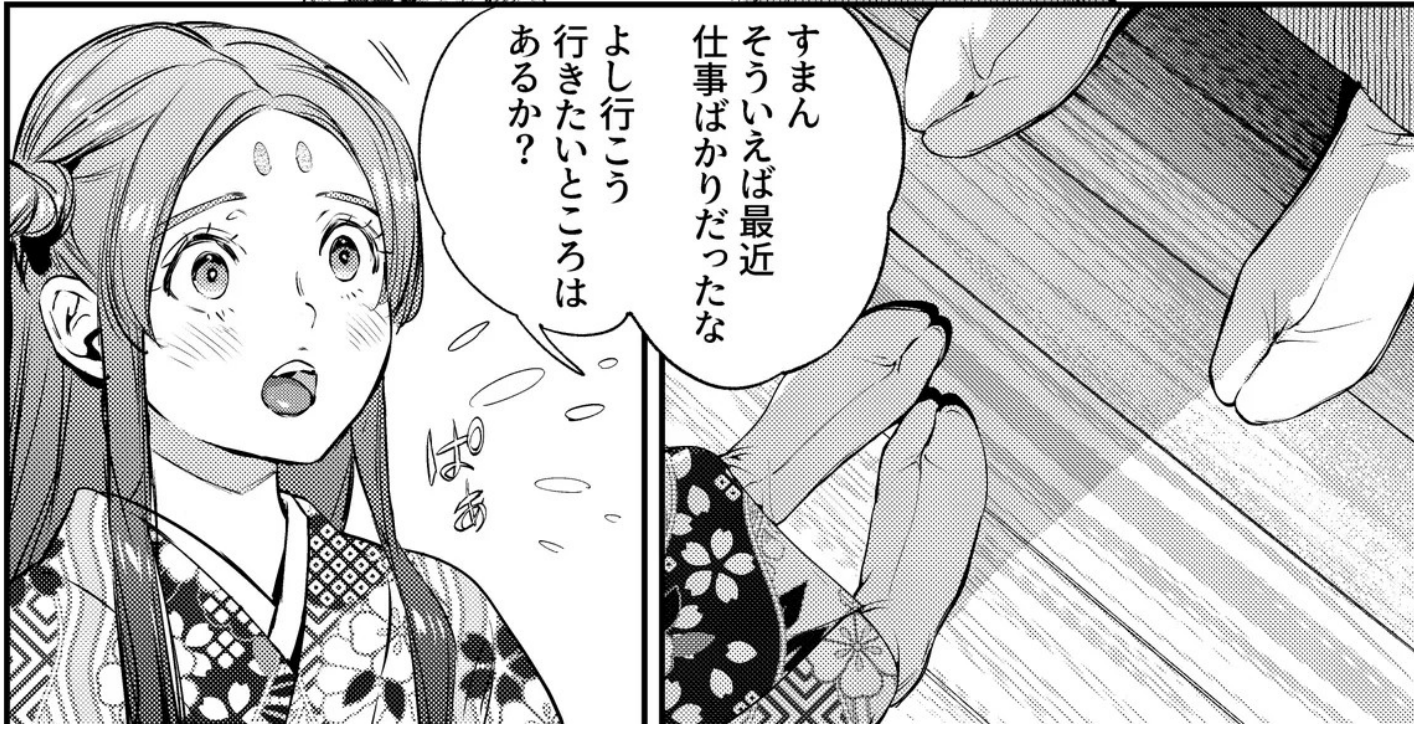


なんだ
そんなことか
何事かと思った

心臓が悪い……

ほー

!



すまん
そういえば最近
仕事ばかりだったな

よし行こう
行きたいところは
あるか？

はあ

え、えと……

活動写真に行ってみたくです

※二章の回想

珠々
今度都心まで
出掛けようか

デパートに
活動写真に
鉄道に……

珠々の
知らないもの
もつと沢山
あるぞ

ああ！
あれから
結局行って
なかったな

行こう
行こう

今仕事の話を
してるからまた
後で話そう

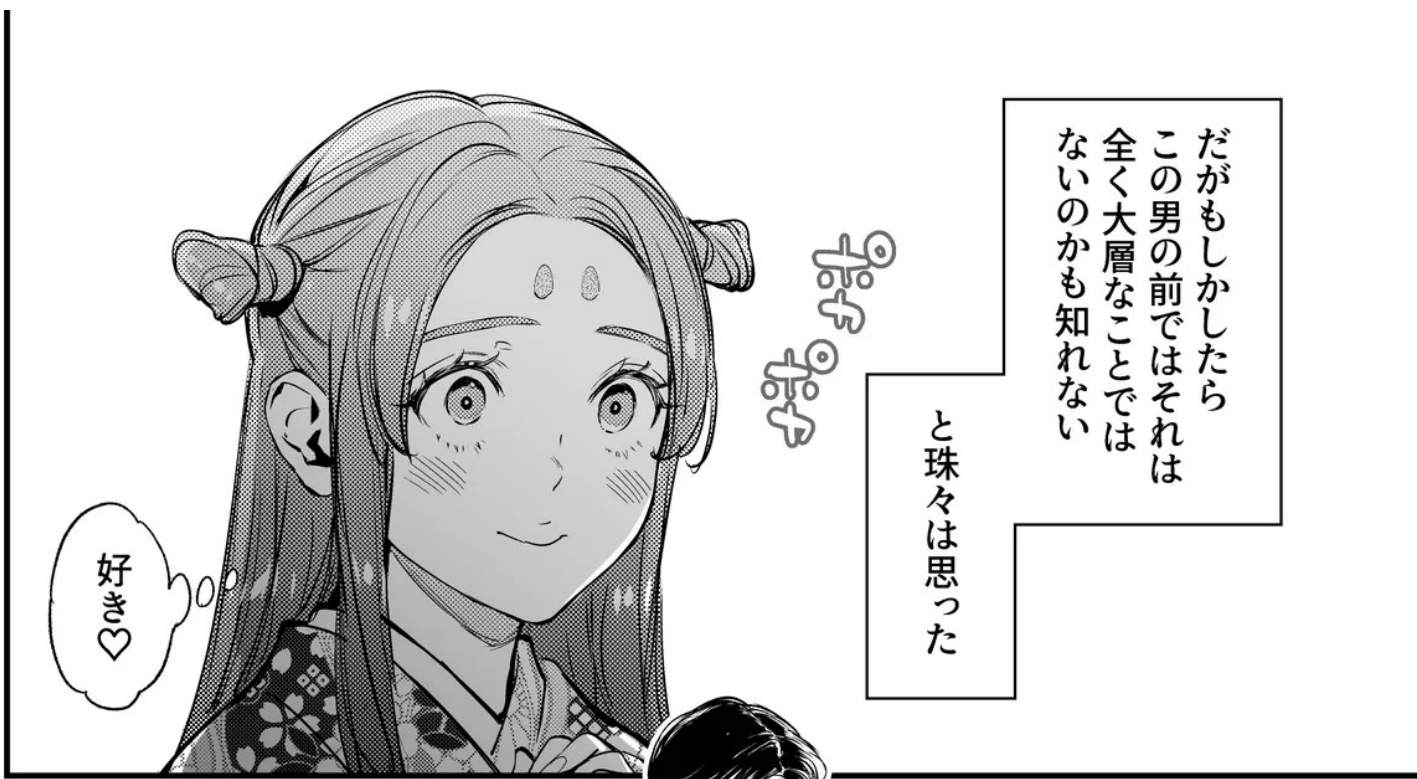
はい

この男は私を
全然否定しない
なあ……

最初は反抗心から
嫌な態度を取ったが
そんな自分にも優しく
応えてくれるのが
癖になって今でもわざと
拗ねたりしてしまう
でも好きになってからは
少し臆病になった

玄界では
重い空気の層に
包囲されているようで
ずっと体を縮こめていた

自分から
願望を発するのは
とてつもない挑戦の
ように感じた



好き♡

だもしかしたら
この男の前ではそれは
全く大層なことでは
ないのかも知れない

と珠々は思った

週末



似合ってる

新しいお洋服
ありがとうございます
ございます♡



今流行ってる
恋愛映画だ

うちの従業員の
女子もみんな
見てるらしい

従業員の女子…!!

へ、へえ

ぞわっ

活動写真は
無声映画であり
活動弁士という
語り手が盛り上げる



活弁、弁士とも呼ばれ
多大な人気を得る者もあり
客席から歌舞伎のような
歓声が上がること
もあったという



♡♡♡♡
おおおお!!

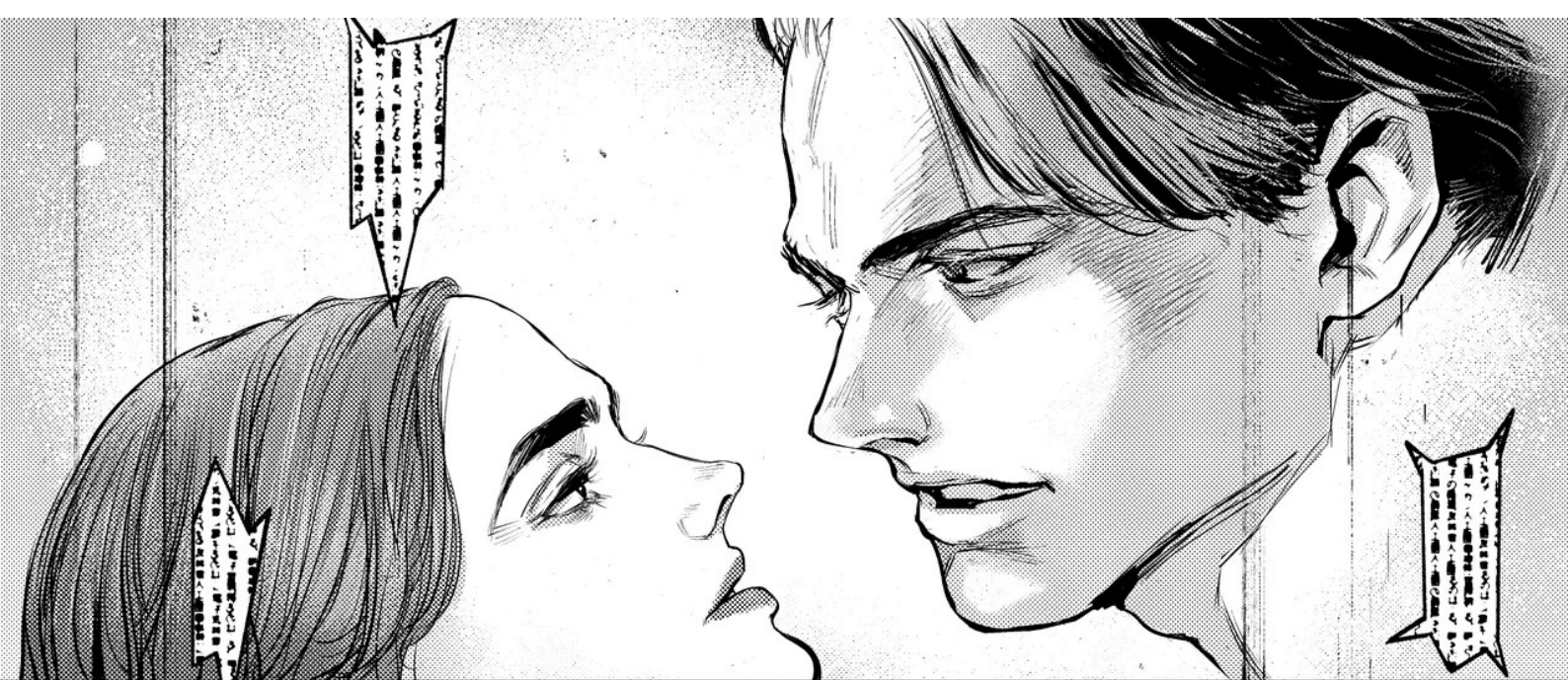


おあ…
おあ?
何この女!
こんなに愛されて
るのに何て身勝手
なの!?

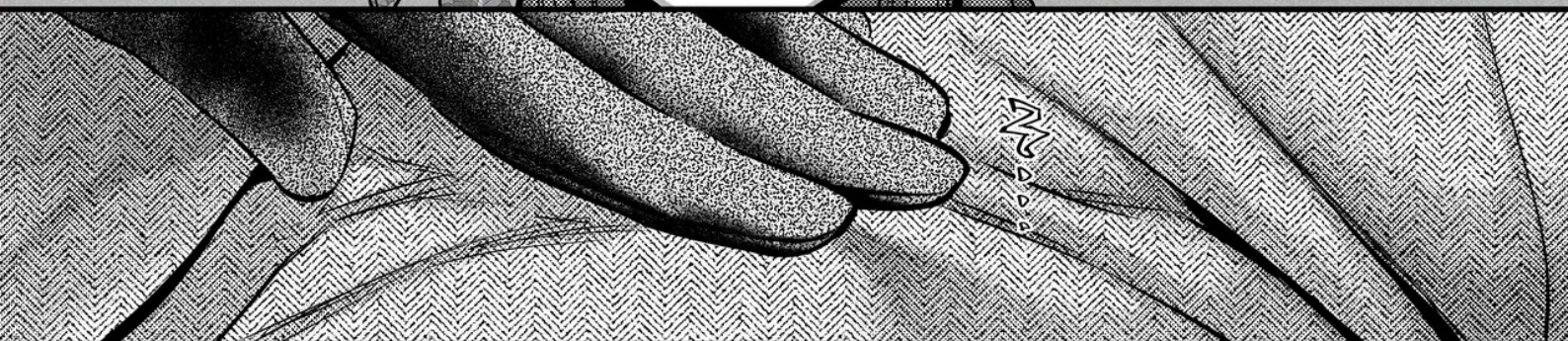
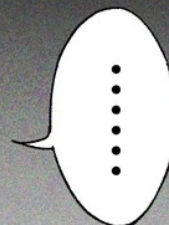


お、おお
わくわく
ドキドキ
写真が
動いてるわ
不思議

※同族嫌悪



ほろほろ



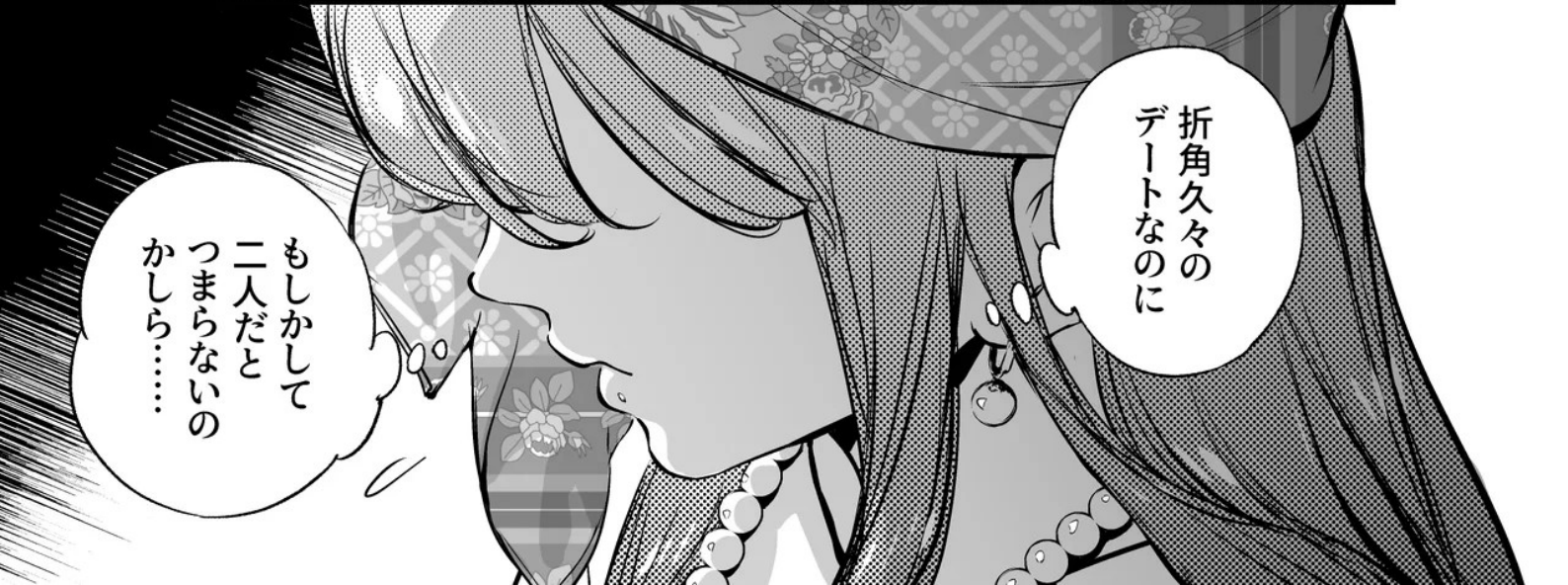
♪♪♪



影明さま…

素敵ですね…

♪♪♪





大君の時もそうだった

最初は可愛がってくれたのに
興味がなくなっていくのが
手に取るように分かった



千鶴ちゃんみたいに
面白いお話も
できないし……

スヤ
スヤ
スヤ

珠々に合わせて選んだが
恋愛映画に興味が無い



忙しそうに
しているだけで
一緒にいるときは
ずっと大切にしてくれている



いや
影明は違う



目を見ればわかる



いつも愛おしそうに
真っ直ぐに見つめてくる
目





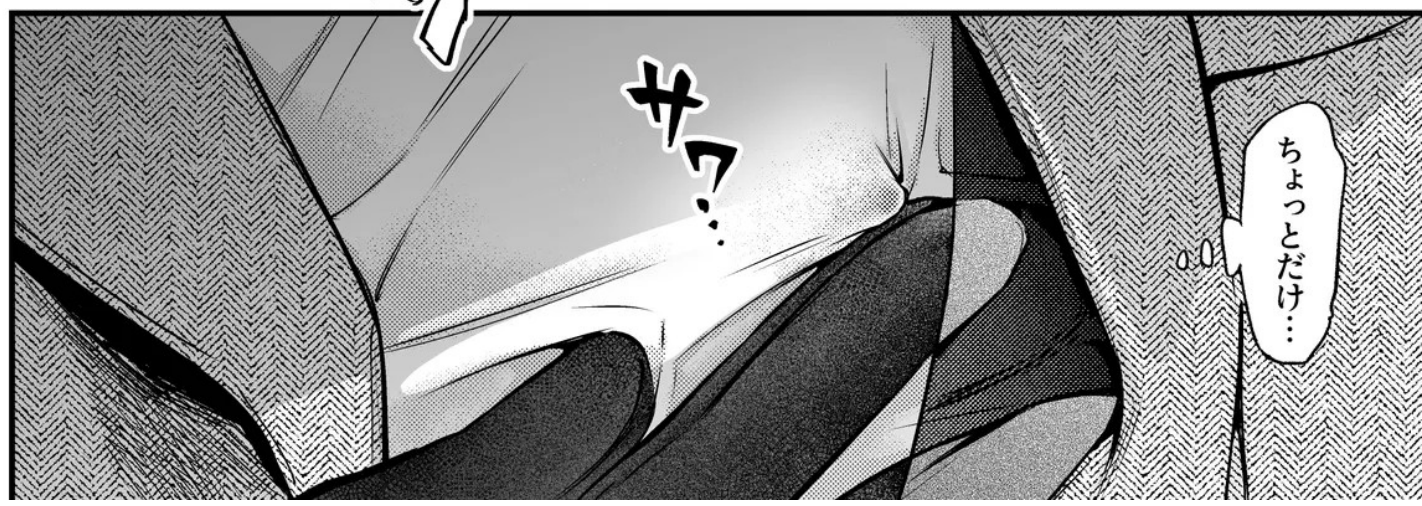
色っ気...

あ

すー

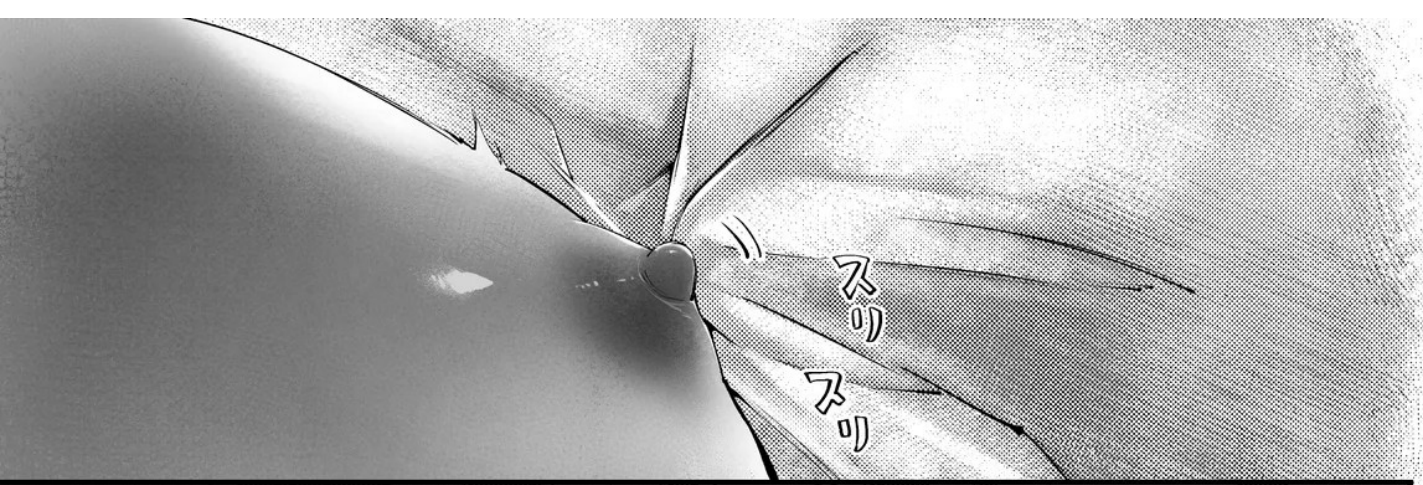
+

+



サッ...

ちよっとだけ...





みんな
活動写真を
見てるし…



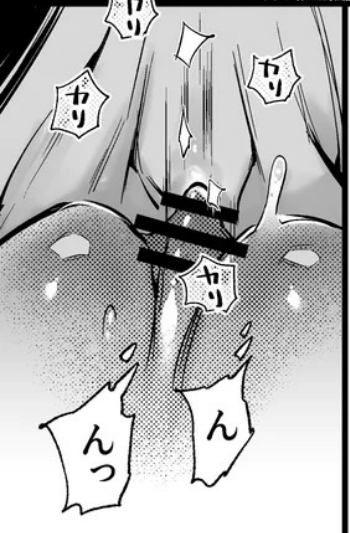
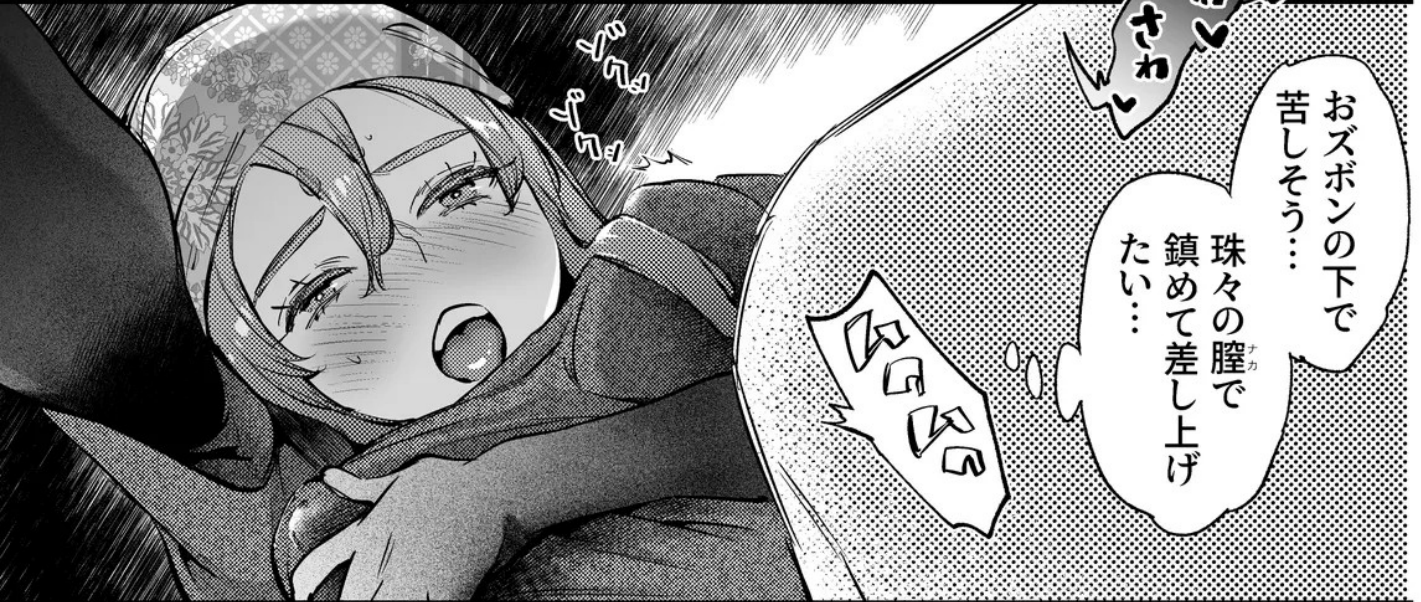
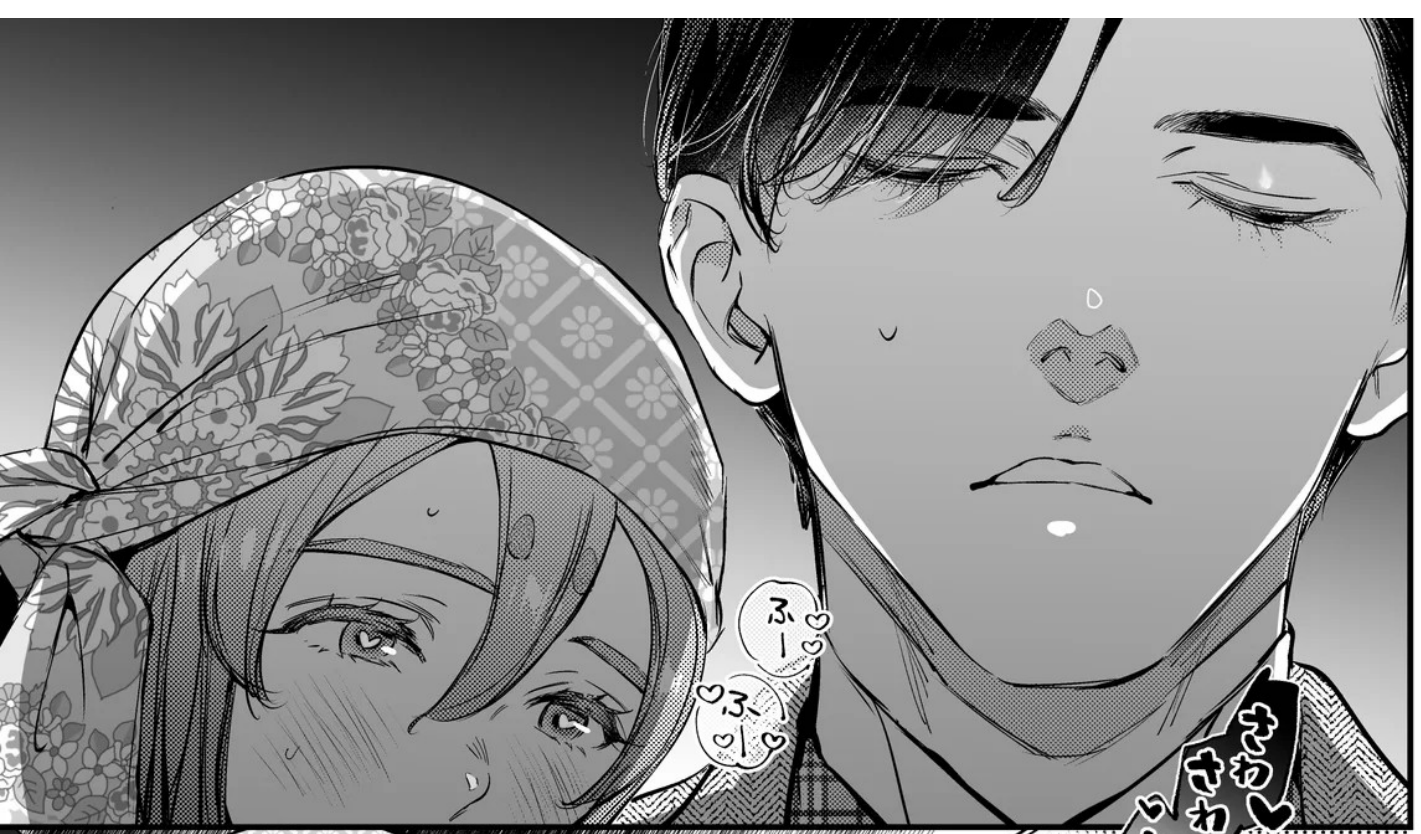
挿れなければ
大丈夫…



まぐわわ
なければ
大丈夫よね？



あ
大っきく
なってる…



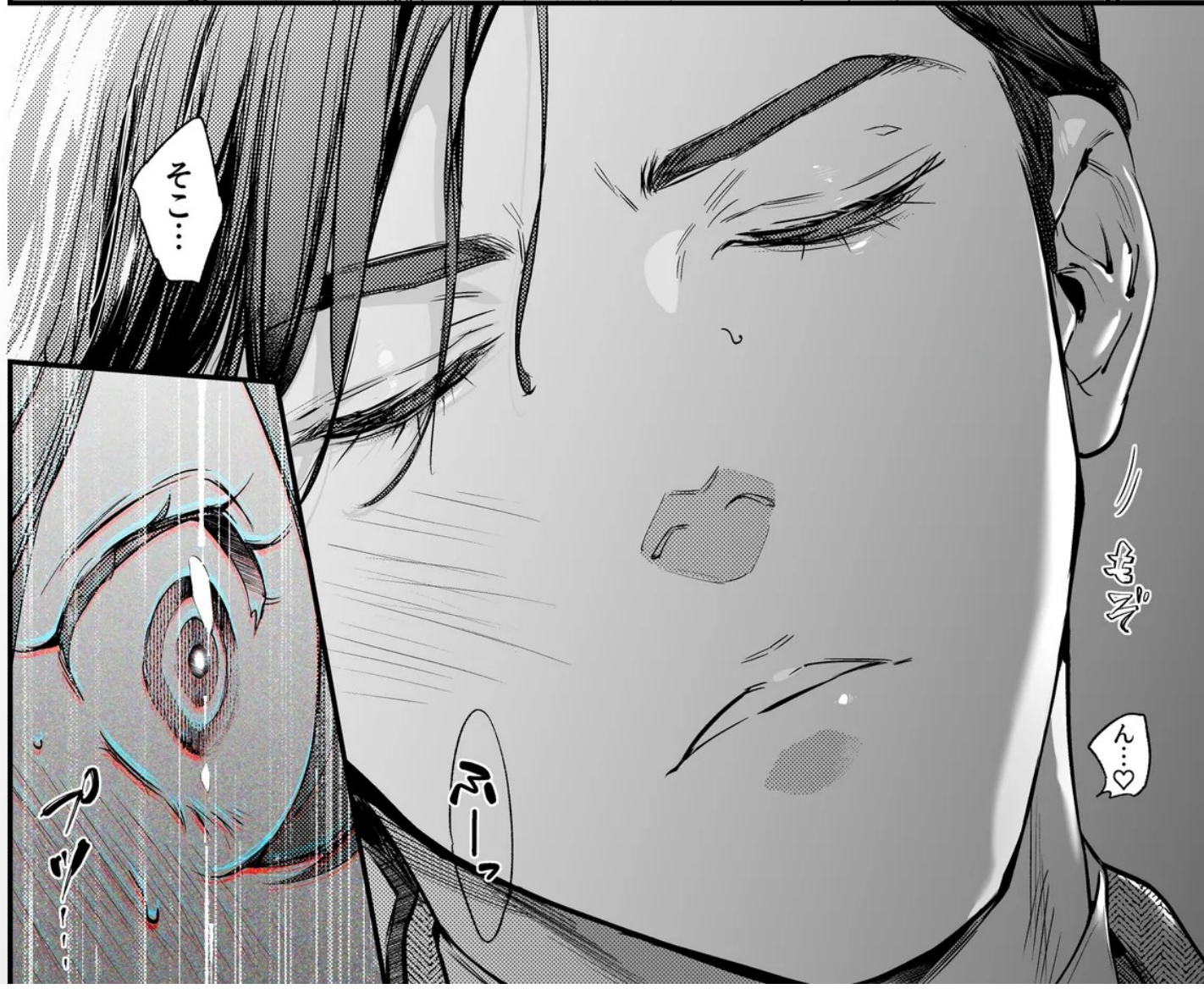


あ：
全然違う
自分の指じゃ
足りない



影明様に
触ってほしい
：

こんな風に…

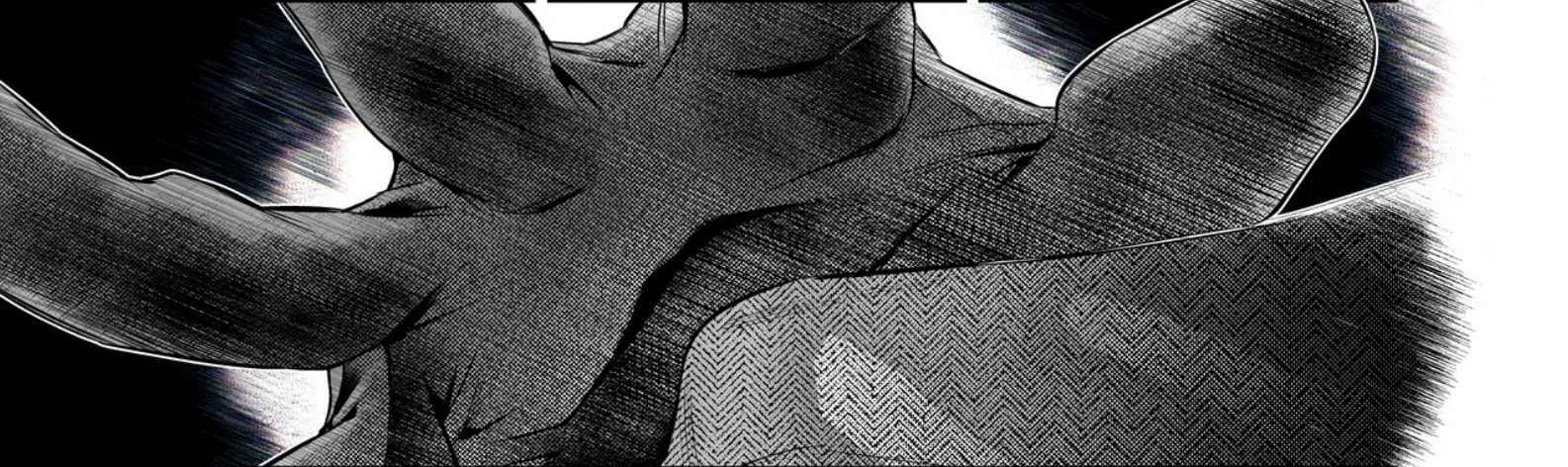


そこ…

ん…

ん…♡

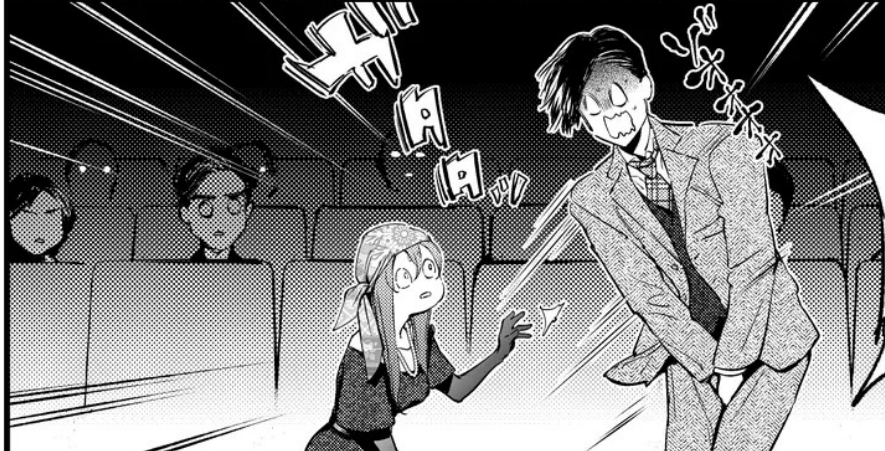
ん…



※風呂や風呂桶にこびり付いた垢を舐める日本の妖怪



えっ？
妖怪？



おまっ
!! 何してる



迷惑ねえ

何？

やや
ここでまさかの
大番狂わせ
突如現れた謎の
美丈夫が
二人の恋路に
立ちはだかるか!?

なんだ
なんだ



行くぞ



あれ伊谷商会の
若社長じゃないか?



まって
まだ途中...

※映画が

さて皆様
銀幕に
注目

俺を破滅させる気が!!!

言っただろ！
人間は人前で
ああいう事を
しないんだ！！



俺は普段お前に
アレコレうるさく
言わないんだから
頼むからこれくらい
わかってくれ！



ガミ
ガミ
ガミ

こんなに怒った
お顔初めて



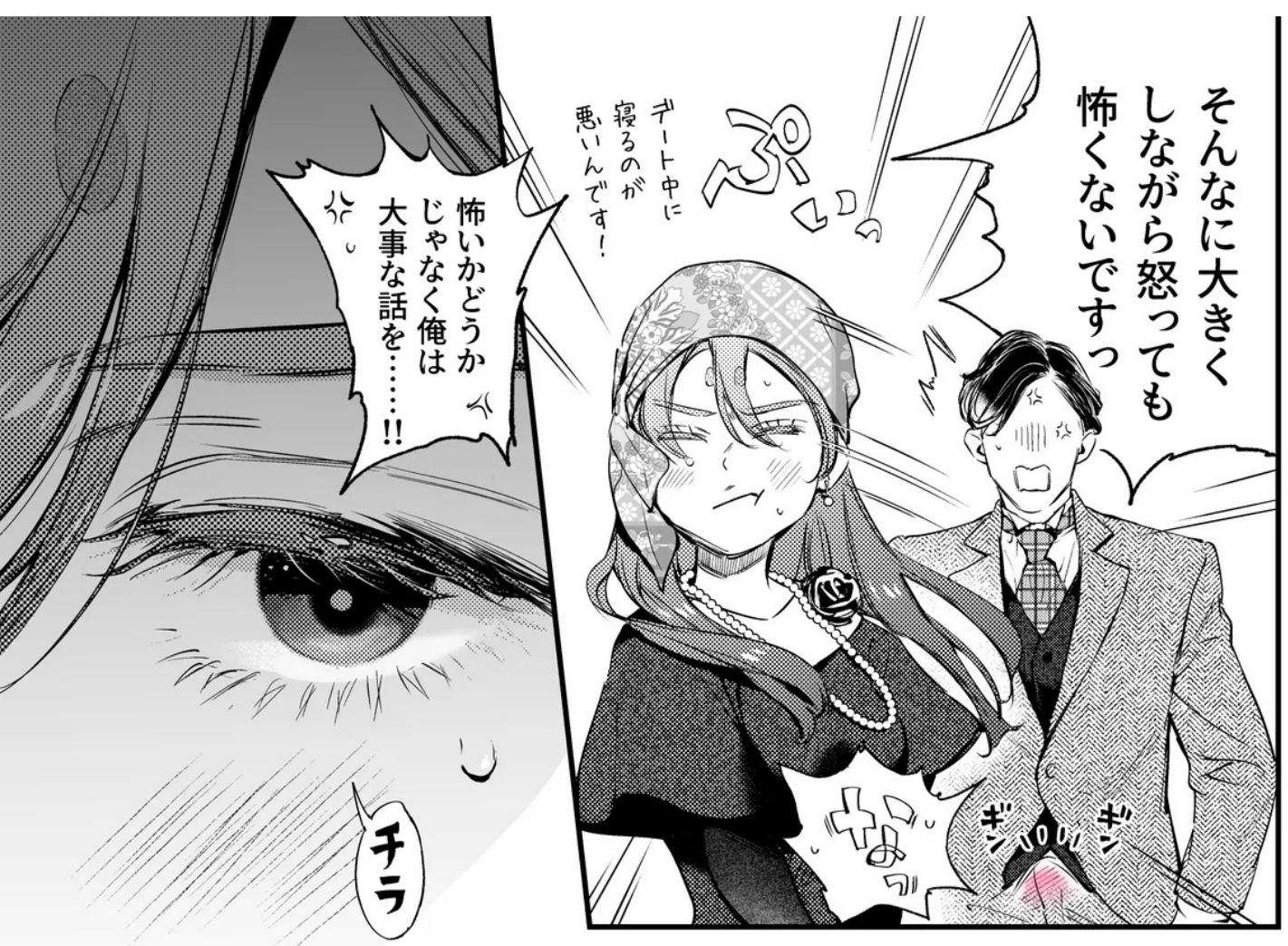
仕事が出来なく
なったらお前たちも
路頭に迷うんだぞ
！！

でも大君に
比べると全然
怖くない…

おい
聞いてるのか!?



ダメだ本気で
わからせて
おかないと



そんなになんか大きく
しながら怒っても
怖くないですっ

デート中に
寝るのが
悪いんです！

怖いかどうか
じゃなく俺は
大事な話を……!!

チラ



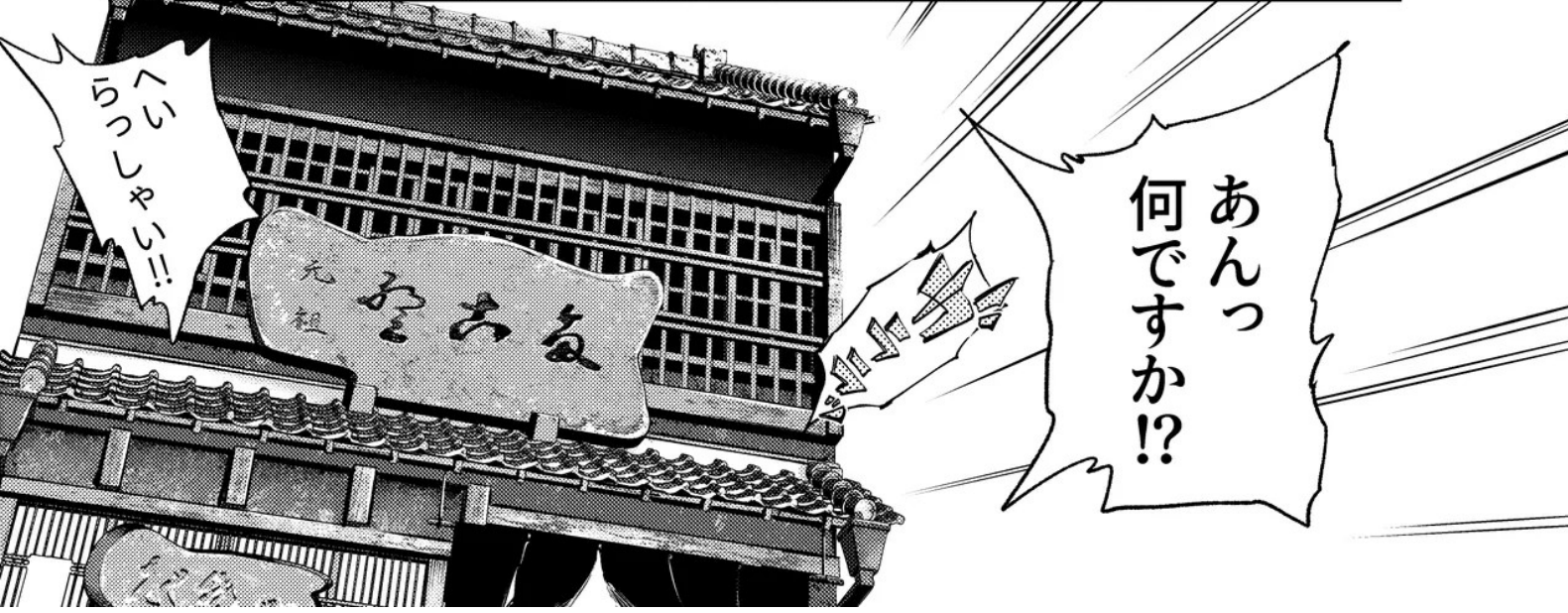
どうするんですか

それ…



…自分だって
びしょ濡れだろ

その顔は





蕎麦 2人前

?

?

二階
空いてますか?



いっしょくち

へい



え、待って
まだお腹は
空いてません

おやおやおやおや

屋間っから
あんな娘と
しっぽり
したいねえ

いいから
来い!

んっ
何ですか?

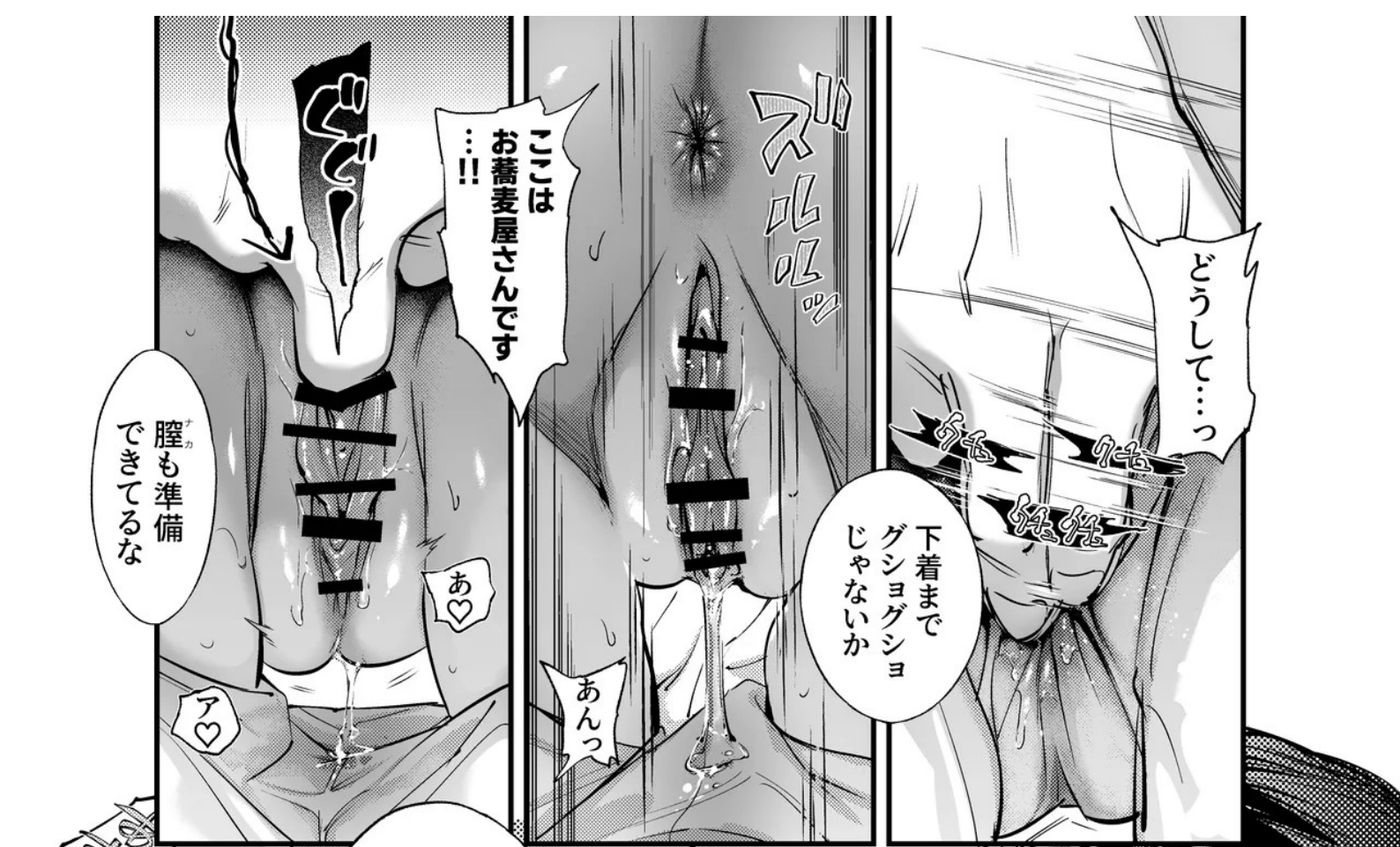
後ろ向け

えっ
何?

きゃ
っ!!

こうして欲し
かったんだろ?

あんっ!!



ハハハ
お蕎麦屋さんです
…!!

ズルズル
ズルズルズル

どろろ…

膣も準備
できてるな

下着まで
グシヨグシヨ
じゃないか

あんっ



そうだ
ここは
蕎麦屋だ

グシヨグシヨ
グシヨグシヨ
グシヨグシヨ



蕎麦屋の二階といえは
男女の密会の場だ

我慢してた
からの

だめ

グシヨグシヨ

グシヨグシヨ

グシヨグシヨ

グシヨグシヨ

ア!

ア!!

そんなにされ
たら…!!



個室で…

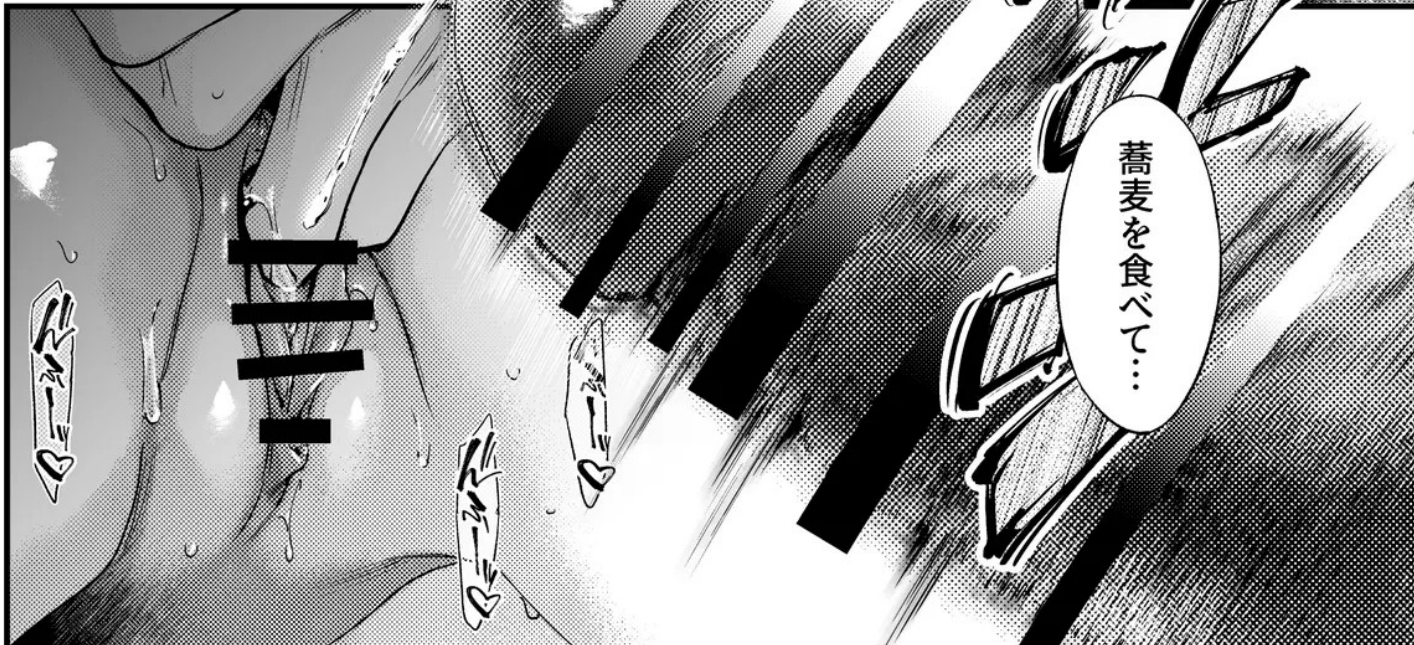


男と女が…

イクッ…♡

ベタン

ベタン



蕎麦を食べて…



あとはご自由に
という訳だッツ

めあんっ!!



あっ
いきなり

激しい...♡

ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡

ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡

ズッ



蕎麦が
出来るまでに
済ますからな

今
店主が蕎麦粉を
捏ねてる

こっちはやってな

んっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

あ
んっ

あ
んっ

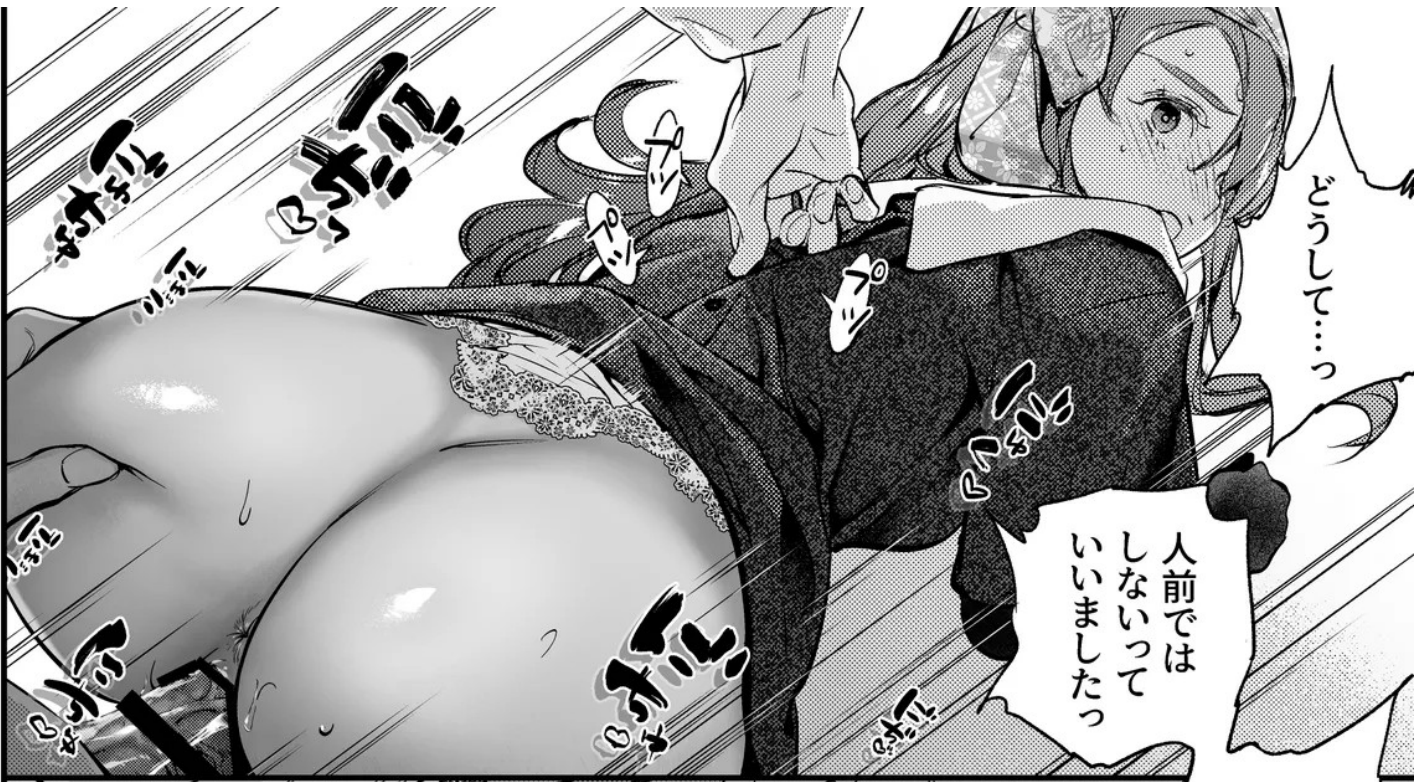
あ
んっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ



えっ...?

人前では
しないって
いいましたっ



どうして今は
いいんですか？

今はお互い
見えないだろ？



えっ...誰も
見てませんでし

ああんっ♡

うるさい
尻理屈いな

うんうんうん
うんうんうん

※サネもホトも一緒にされたらわからないって!!!

とにかくここはそういう場所だからいいんだ

だからそんな泣き声みたいな声出さな

もっと気持ちいいって鳴いてみる

俺に恥をかかせるな!





気持ちいっ
♡♡♡

そうだ教えてやれ



気持ちいっ
♡♡♡

そい
♡♡♡

快いっ♡♡



こんなに早く
グチュグチュ
しちやらめえ
ええ♡♡♡



お前の男は
こんなにも満足
させてくれる
ってな…ツ



よしよし
よしよし
一緒にいよう
もう少し
待てるな?

イクっ
イクっ

いきなりっ
…っ!!

ほん
ん

えっ!!
ぐわ
ん
ん

ん
ん
ん
ん

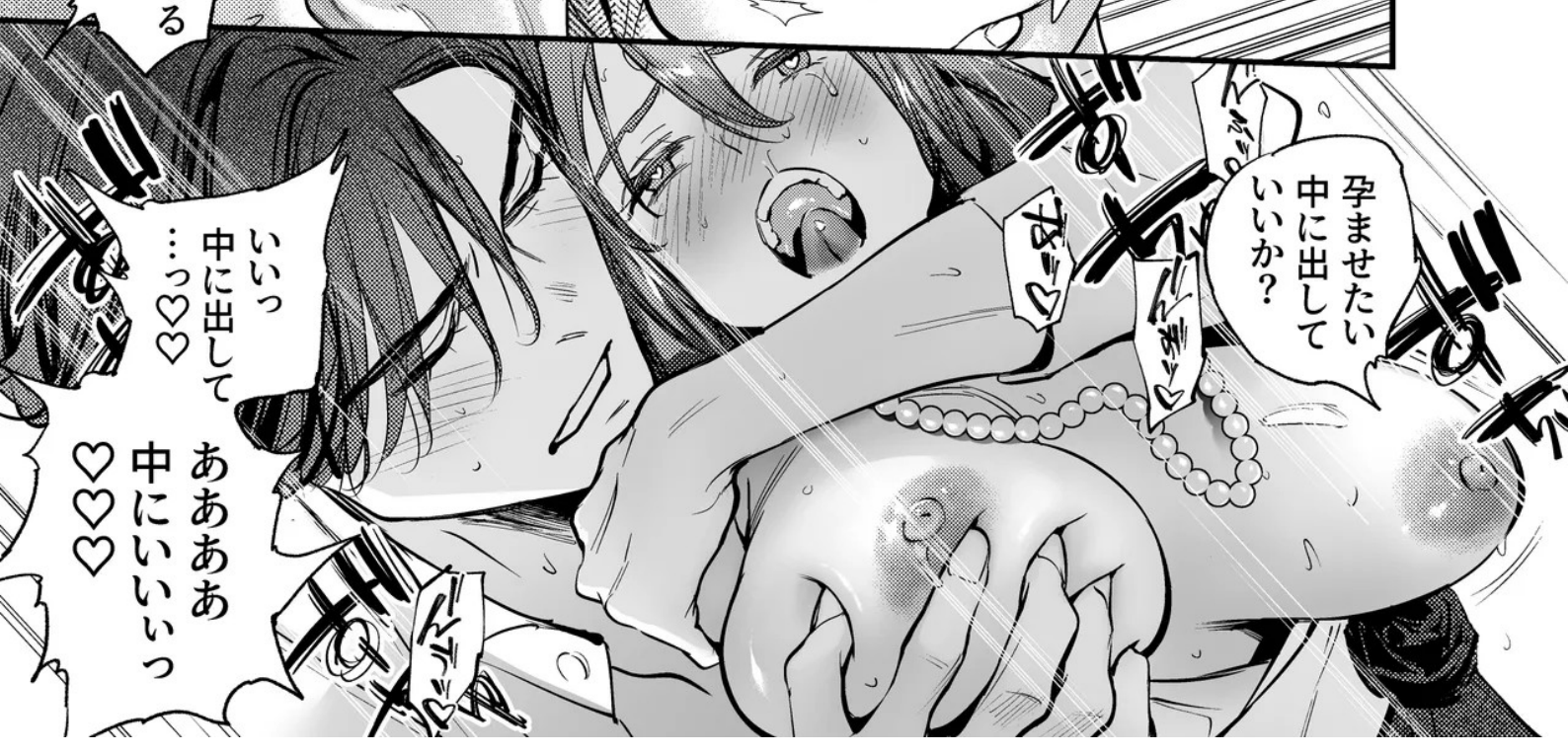


もう来てる
からああ
!!!

来てる
ッ…

早くっ早くっ

わかってる
…ッ



孕ませたい
中に出して
いいか?

ん
ん
中に出して
…っ♡♡♡

ああああ
中に出して
♡♡♡

苦しいぞ？
本当にいいか？

影明様の卵
産みたいっ

珠々に種付けして！

子宮にさっしぽこ
掛けて…





いっぱい産ませてえ
えええっ♡♡♡



はー!
しまった

疊弁償
しないと…

はー!

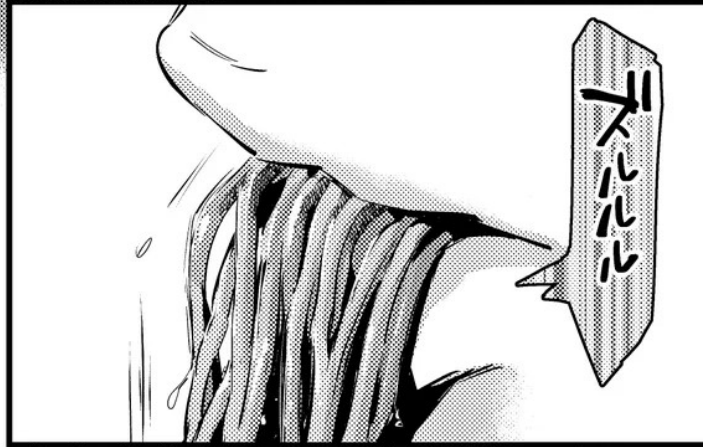
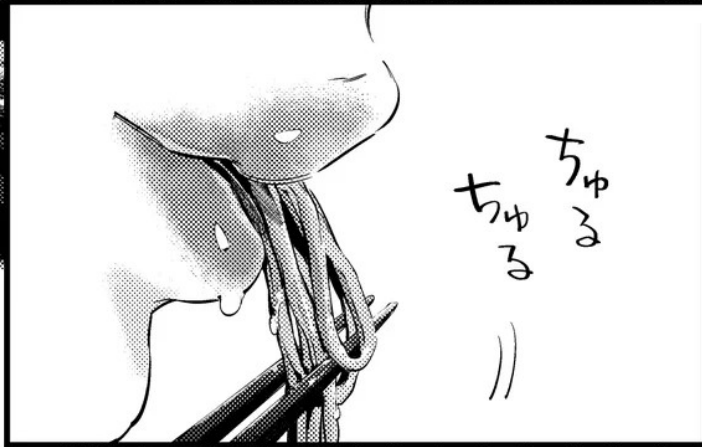
はー!

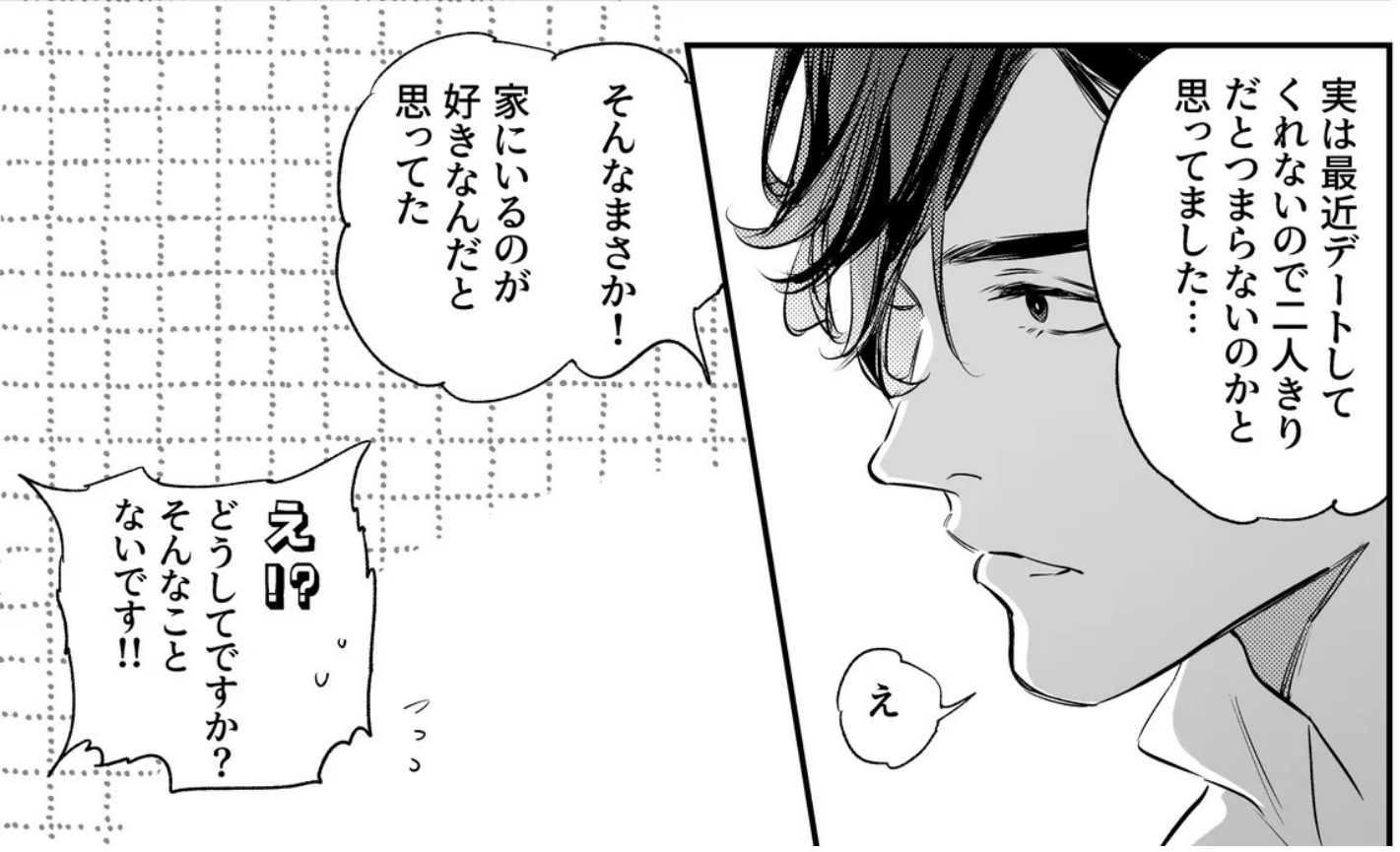
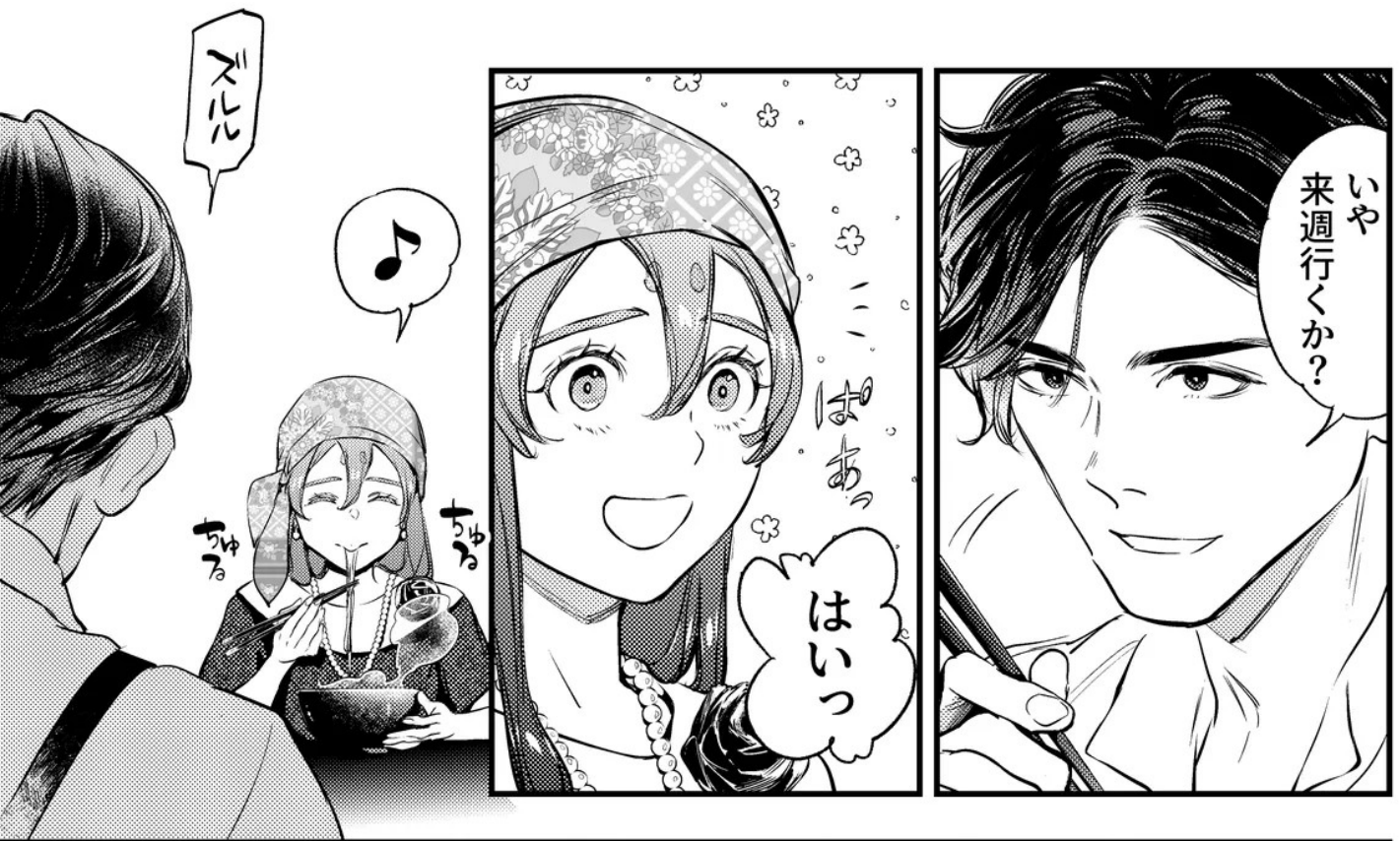
はー!

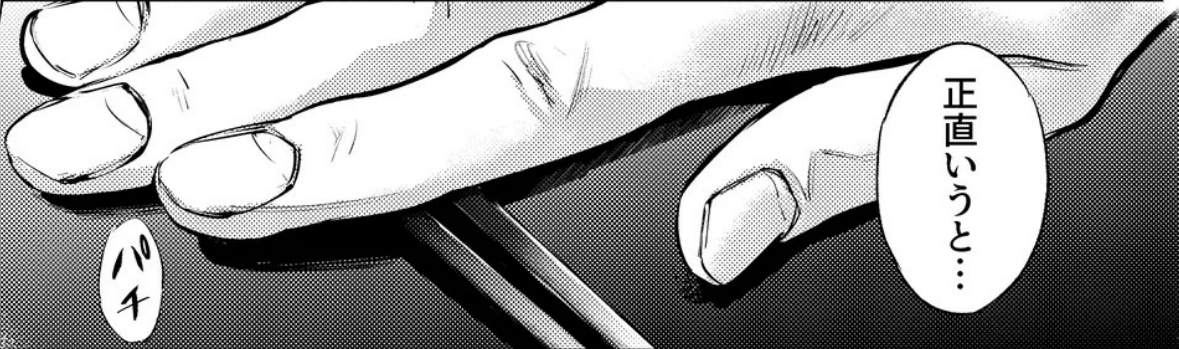
はー!

はー!

ジュウジュウ









女性は…

特にお前は玄界くまがいで
ずっと我慢してきた
からだろうが
あんまり考えを
口にしてくれないから
どうしたらいいのかわからない時がある

言われないと
満足してるんだと
思ってしまう

だから望みや
不満があるなら
遠慮しないで
言ってみよう

私は…

お前の女らしい
面倒な振る舞いも
ままならないところも
愛おしいと思ってるんだ

お前が喜ぶことなら
何でも嬉しいから

……

この人は私のために
言葉を惜しまない

凄いなあ…

私もこうなりたい…

珠々は…

影明様とデート
するのは好きです

もじ
もじ

お食事とか
お買い物とか…

キラキラした
雰囲気デートが
好きです

でも…

ほあ
珠々が
お願いする前に
影明様から誘って
くださるともっと
嬉しいです♡



わかった

クスッ

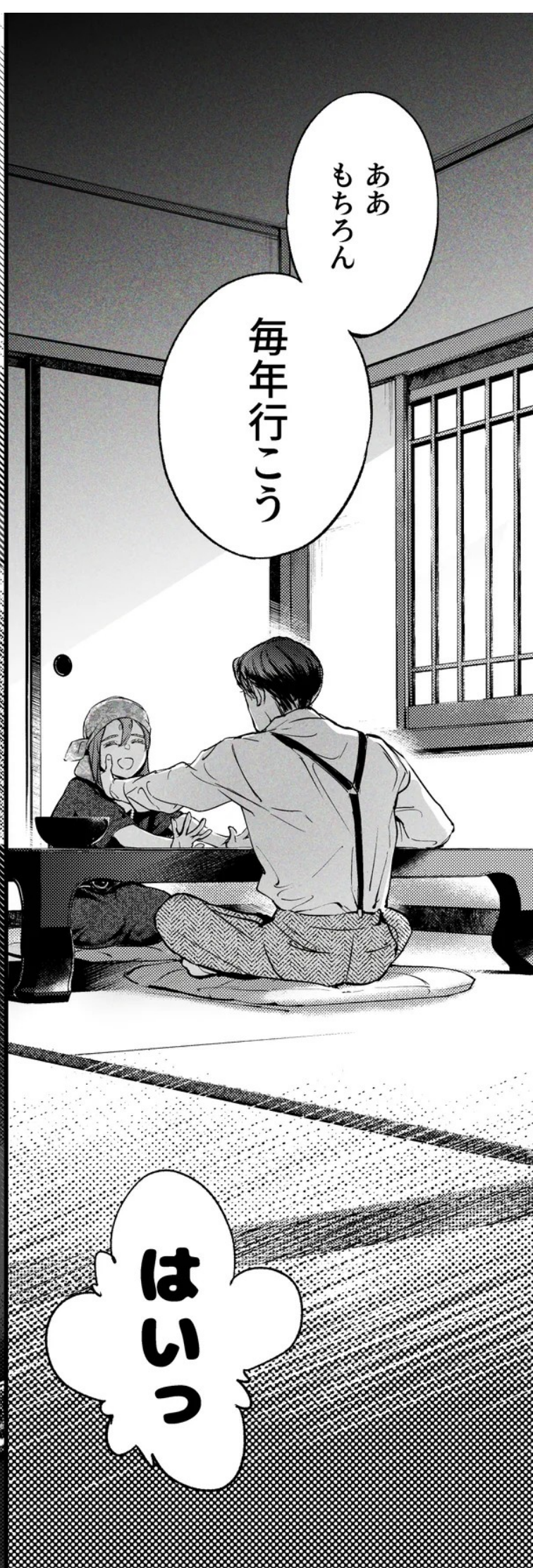
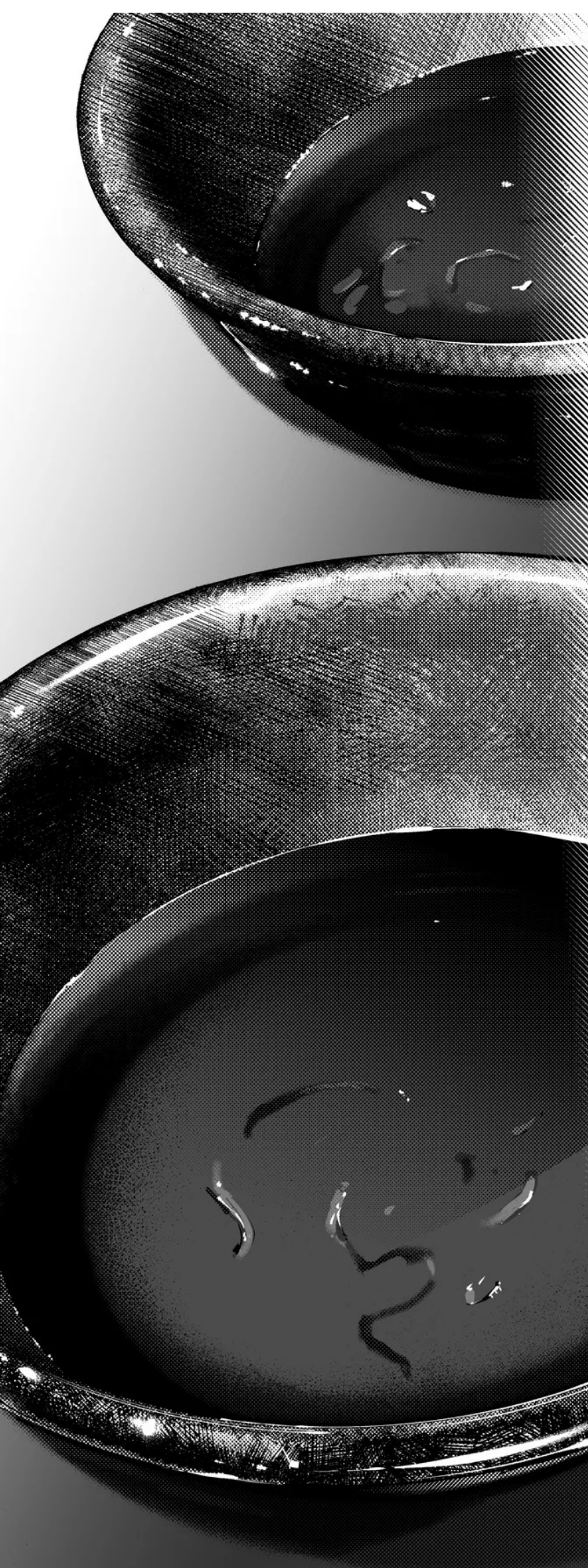
つまりは
察しろって
ことか



でも…
あの…

ん？

春になったら
またお花見に
行きたいです



ああ
もちろん

毎年行こう

はいっ

後日



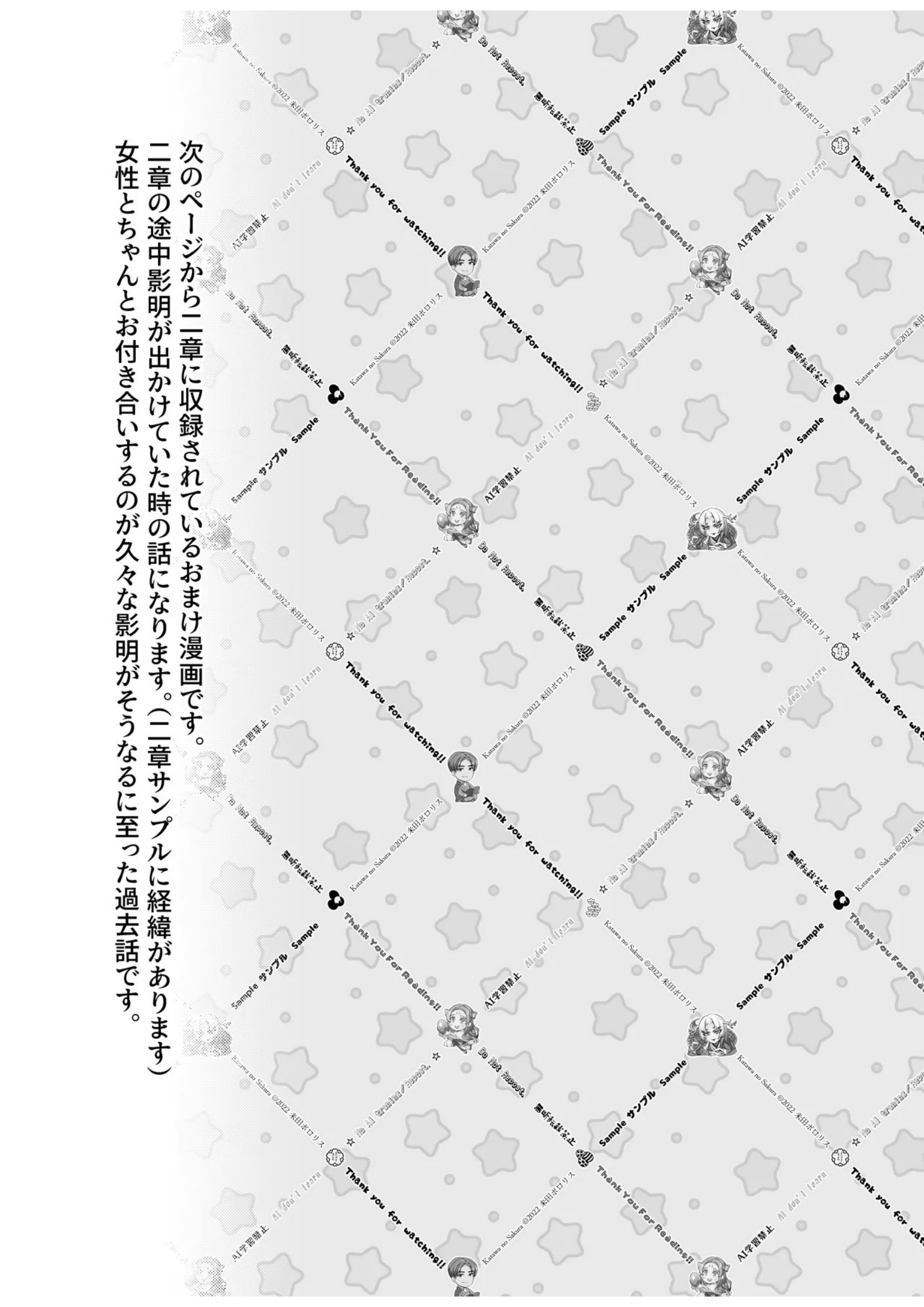
すまん

アハハ

やっ和ニ
苦し〜〜

アハハ
アハハ

次のページから二章に収録されているおまけ漫画です。
二章の途中影明が浮かけていた時の話になります。(二章サンプルに経緯があります)
女性とちゃんとお付き合いするのが久々な影明がそうなるに至った過去話です。



最悪だあの遊女

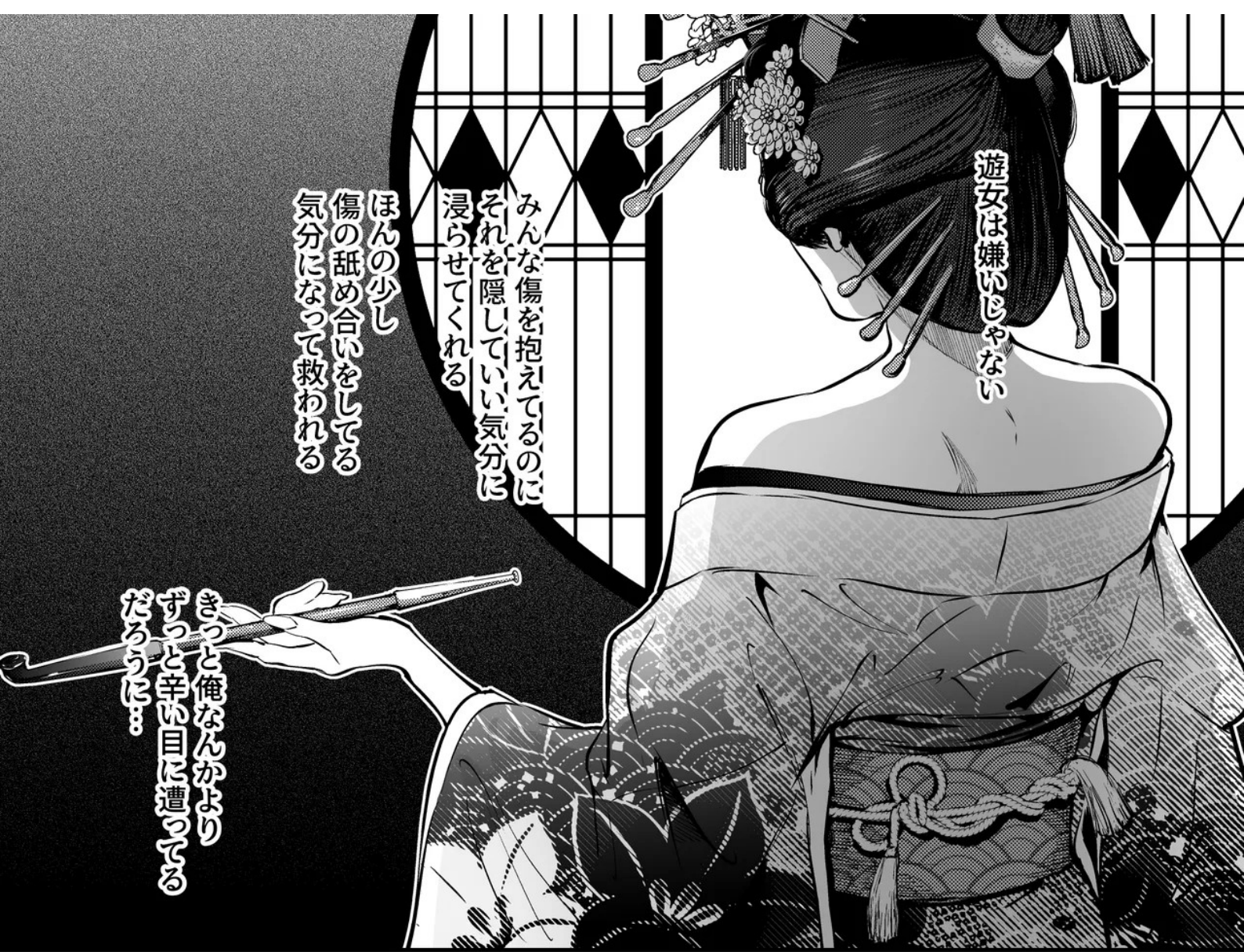


跡を付けられた

……
玄人失格だろ



どうすんだ
こんな場所



遊女は嫌いだやない

みんな傷を抱えてるのに
それを隠していい気分
に浸らせてくれる

ほんの少し
傷の舐め合いをしてる
気分になって救われる

きつと俺なんかより
ずっと辛い目に遭ってる
だらうに……



とはいえ
やっぱりきつい

4時間後には
商談だ……



あれえ
お兄ちゃん
今帰って来たの？

もう朝だよ

ひょこっ



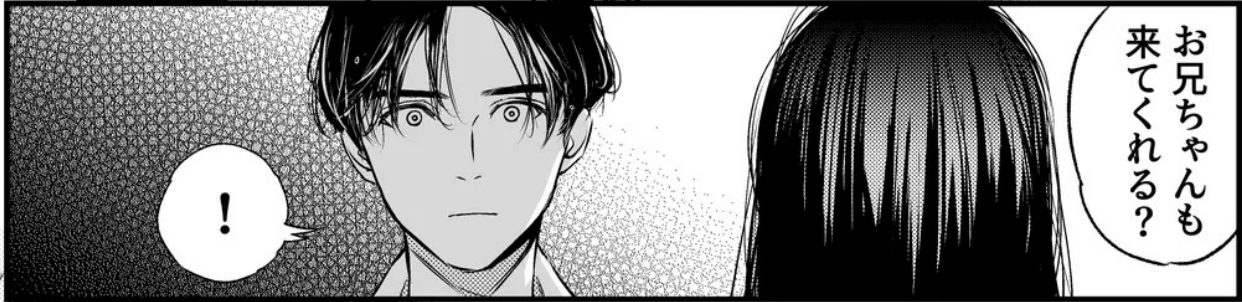
ねえ
あのね…

今度運動会があるの…



あ、ああ
取引先の社長が
なかなか帰して
くれなかった
起こしたか？

ううん
おしっこ



!

お兄ちゃんも
来てくれる？

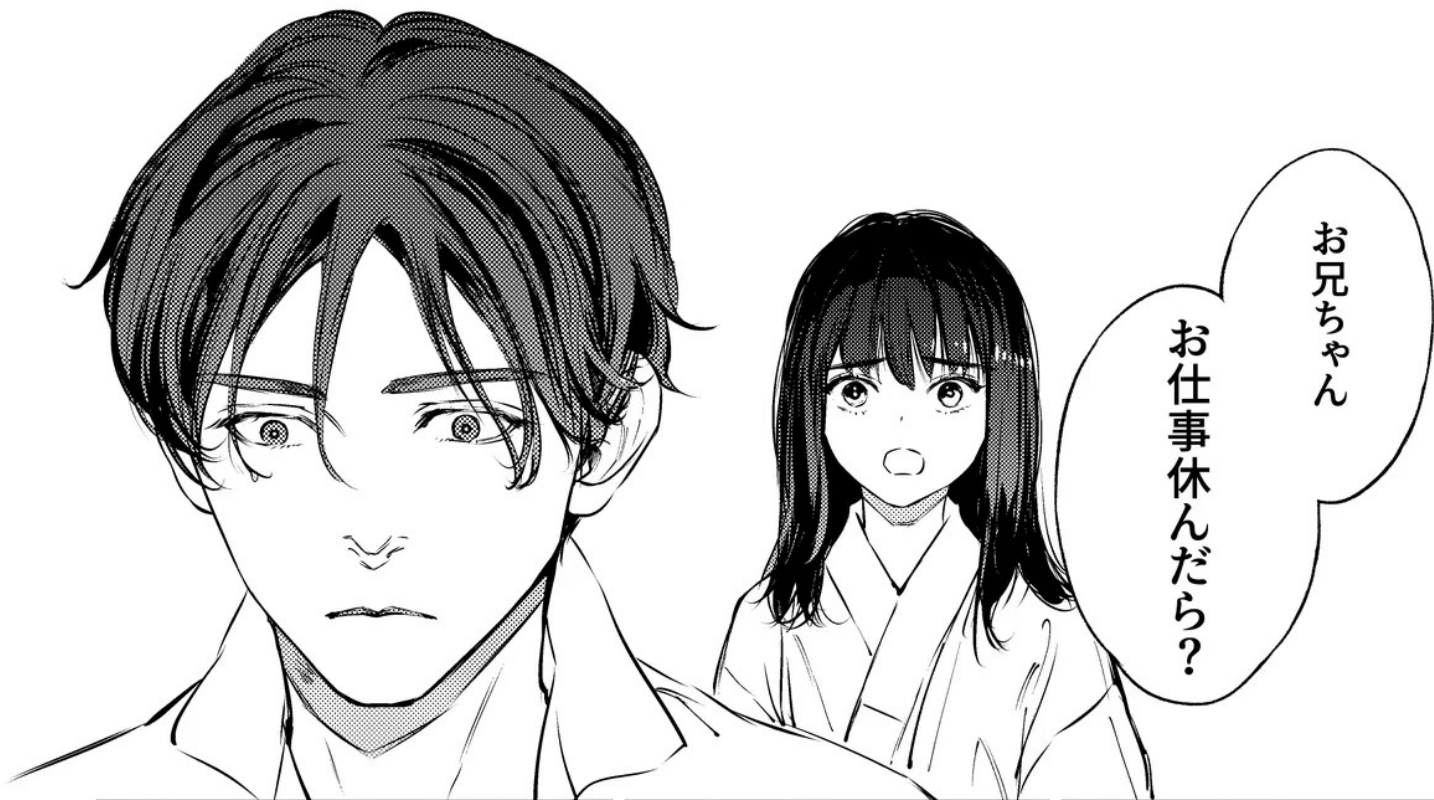


ごめん



悪い
行きたいのは
山々だけど
多分それどころ
じゃない
女中アヤコさんに
行ってもらって
くれ

…そっか
…





今はまだ休んでる
暇なんてない



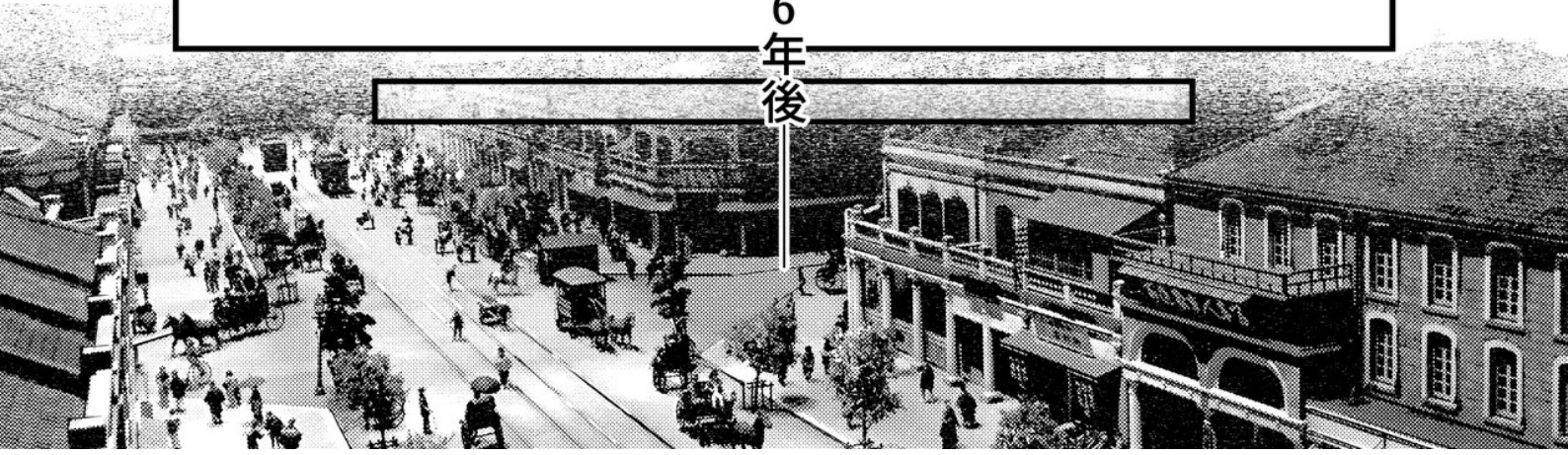
……

ごめんね 影くん

絶対に這い上がってやる


好きだけじゃ
暮らして
いけないの

6年後



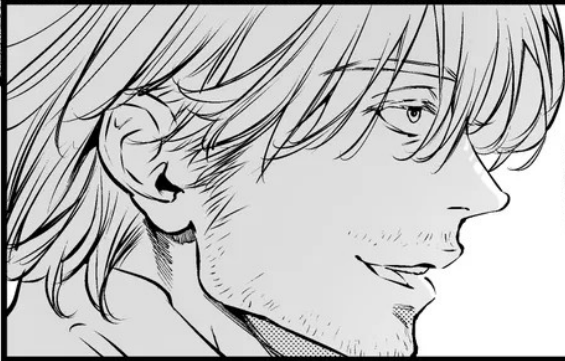


去年完成したんだ




今国内で1番
売り場面積が広い
デパートのうちも
5階に出店してる

へえー
君も随分立派に
なったもんだ

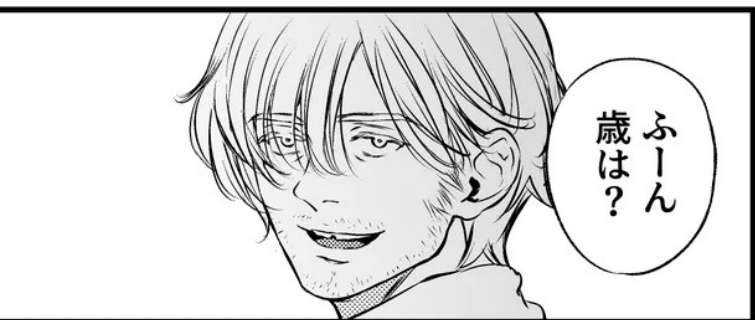


でも海の外は
もっとすごいぞ
規模が違う



ああそうかい
話の腰を
折る奴だな

拗ねるなよ
ただの事実だ



そういうえば珠々は
いくつなんだ？

!

玄界の住人は
みんな長生き
なんだろう？

こう見えて
私より年上
かも知れんな

いくつとは??

生まれてからの
長きことを
お聞きになつて
いるんです
よ

ああ!

蓉霞がこれくらいなら
芙蓉がこれくらいで

珠々は
これくらいです

そこまで差は
ございませんよ
ウー

!!

うが

うが

蓉霞
顔が怖く
なってます

うが



まあお生まれになつた頃なら影明さまと同じくらいかと――



玄界は春の地域は春

スサナハス
スサナハス
スサナハス

種族も入り乱れて暮らしておりますし

老化の進みもそれぞれ違いますので年を数える習慣がないのです

冬の地域はずっと冬といった具合に下界のような四季がありません

そうなのか



同い年だ

へえ
いいじゃないか

性格は？
優しい？

やあ…
優しい？
……かな



最初は
おとなしくて
従順なのかと
思っていたが
慣れてきたら
結構気儘で
強情で…

まああれだ
愛嬌のある
性格だな

要約すると
振り回されてる
ってことか

おっとりしてるが
自分がやりたくない事は
意地でもやらないし
譲るといふことを
知らないんだよな
今までは皆俺を
優先してくれたから
正直戸惑ってる
多分俺の事をちよつと
舐めてるんだろうな
なんせ前の男が…あ、
いやまあ好かれてるのは
わかるんだが優しいかと
言われるとどうなん
だろう

ツ

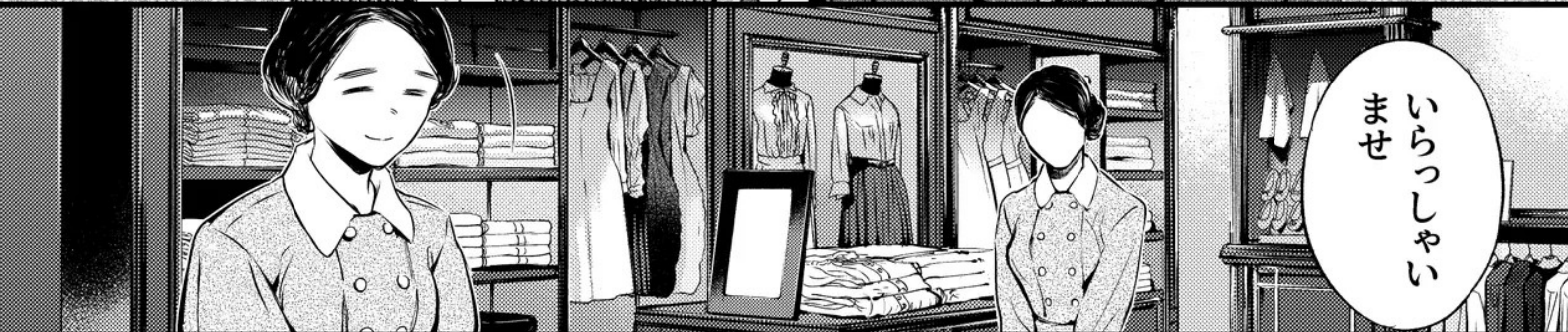


あー
やめだやめ
茶化したから
もうこれ以上
話さない

だっていつもは
聞いても適当なのに
やけに詳細に
話すからさ



あ、ちょっと
寄っていいか



いらっしやい
ませ



!

どのようなものが
お好みですか？

♡ 素敵な人

あ、いや、あー
まあそんな
感じだ…



奥様への
贈り物ですか？



好み…

千鶴
とつ
お似

そういえば
身の回りのものは
蓉霞たちに任せつきり
だから服の趣味はよく
分からないな

まあ千鶴の服に
興味があるようだから
千鶴がしそうな格好だと
気に入ってくれるかな

何よ
その顔…



可愛いよりかは
スラッとしたキレイめの
格好が好きだと思う

ただ胸が大きくて
背が低いから
どれも丈が
合わなさそうだ

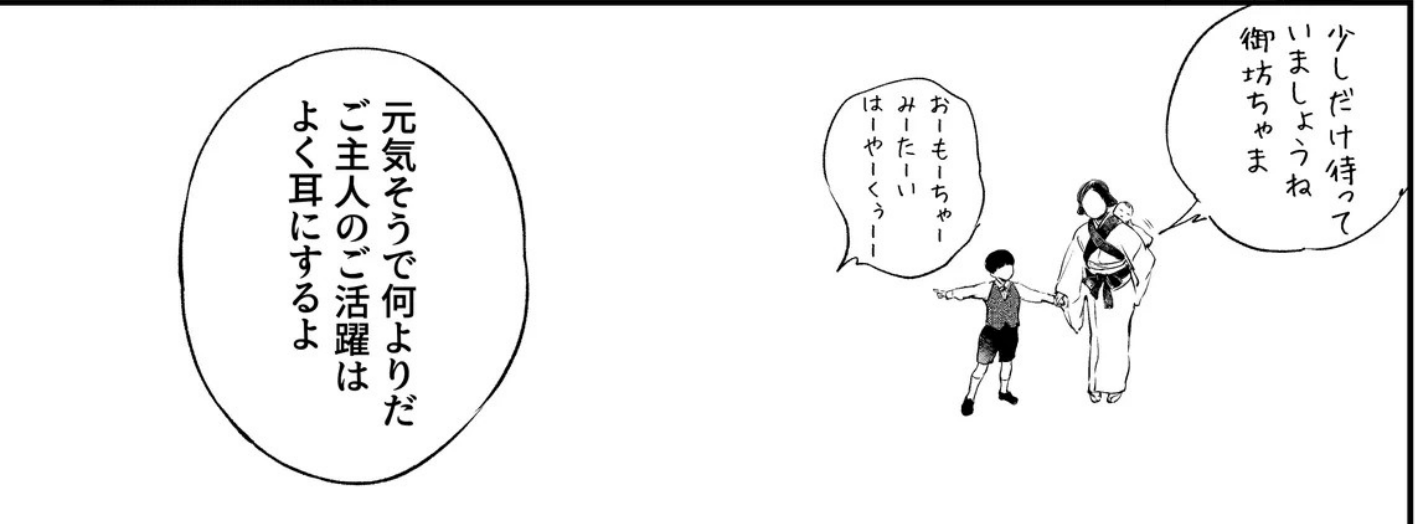


でしたら下着で
お胸を潰して
着られるのが
よろしいですよ
今は体の線を
出さないのが流行って
いるんです

うーん
それでも背に
合わせると
ちよつと
苦しいかな

あーあーあー
新婚さんみたいなの
顔して

あー
外人さんだー



影くんも
お店立て直して
今は随分繁盛してる
って聞いてたのよ

1人で
大変だった
でしょうね…

ああ
まあ幸い人に
恵まれて何とか

貞虎の両親にも
かなり助けて
貰った

貞虎さんも
お元気そうで…

随分雰囲気が
変わりましたね

ワイルド

ははは

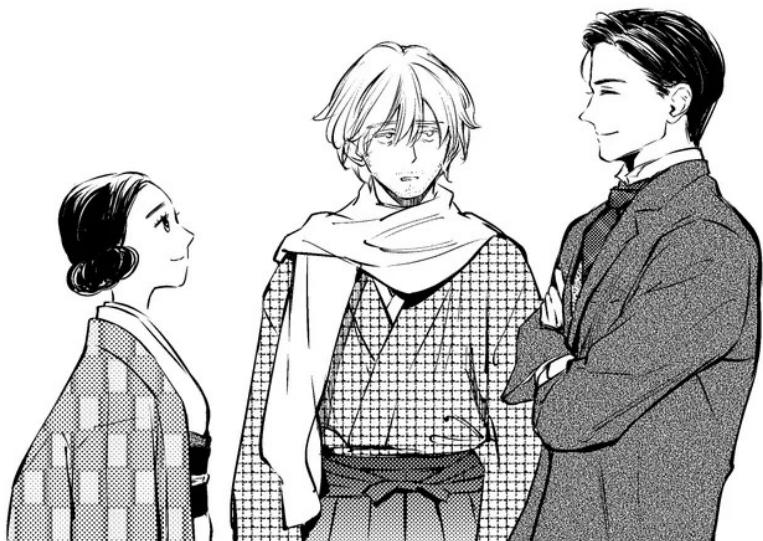
自分でも
びっくりだよ
よく僕だって
分かったね

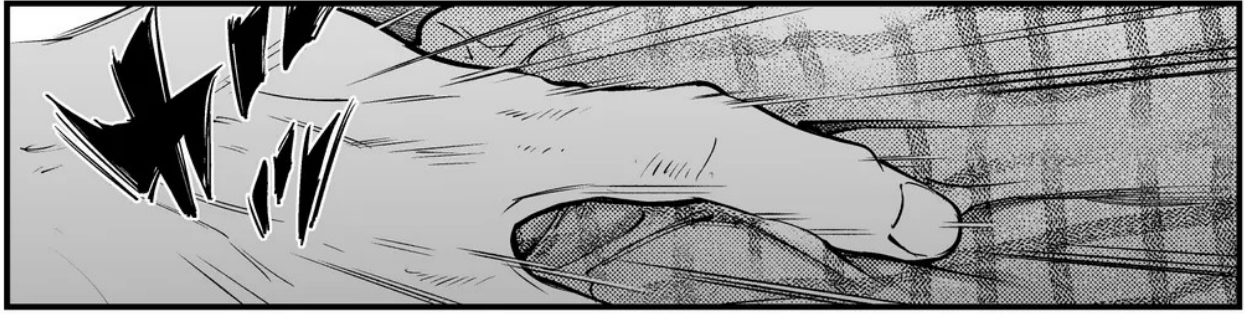
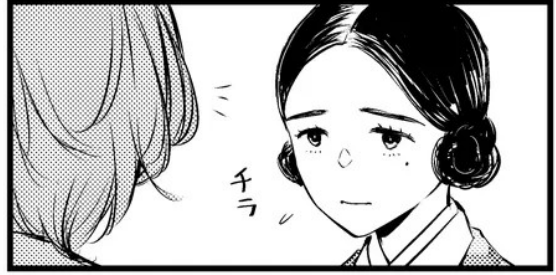
そりゃあ
わかりますよ
うふふ

ありがとう
君も

影くんは
凄く素敵に
なったわね

昔から
美男子だった
けど…







もう乗り越えた



こら
おじさんじゃなくて
お兄さんでしょ

ねーあのおじさん
誰え？



昔のお友達よ

.....

ふーん

父君から君を選んで
家と縁を切るか
横恋慕の資産家に
嫁ぐか迫られて
嫁ぐ方を選んだんじゃ
なかったか？

自分で

俺の記憶では
そうなってるが
：

彼女の中では
すっかりいい思い出に
なってるようだなあ

自分の進みたい
方に進んで
結果あんなに
幸せそうだ

まあいいんじゃないか？

女は強かな
くらいで
丁度いいさ

嫌なことも嫌と言えず

思うように振る舞えずに
耐える姿がどれほど憐れか

俺を選んでたら
ああはなっていない

それもそうだが
ちいちゃんの事すら
アヤコさんに任せっ
きりだったからなあ

ズキ

今その
しっぺ返しが
来てる

俺は俺で
必死だったん
だから

でもいいのか？
もう十年近く
会ってなかった
だろ

彼女二人で
話したそう
だったのに

知ってる人間に
見られたら何を
言われるか
分からないだろ

まあそりゃ
そうだが
子供の口約束の
範疇とは言え
一度は将来を
誓い合った仲
なものな

それに

昔の恋人と
二人で話すなんて
嫌がるだろうから
……

ほえっ

ん？

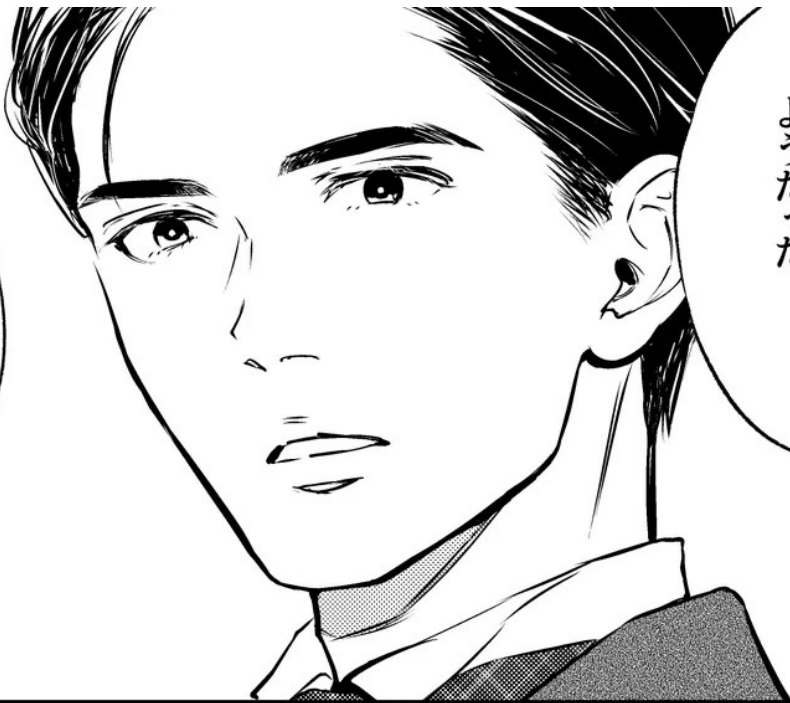
いや
ずっと思い出さない
ようにしてたが会って
みたら意外と平気
だった

そりゃあいい
幸せってことだな

はっ


：今だから言うが
昔の君はいかにも
彼女を見返してやろうって
手負いの獣みたいな
顔をしてたよ

え？




商いが軌道に乗ってからも目の奥に当時の暗い情念がずっとくすぶっているようだった

だから
久々に会ったら
清々しい顔つきに
なっていて驚いた



……
そんなこと……

あるさ
あるさ
あるある



君の古傷を癒した
女神にますます
興味が湧いたな
出立する前に
会わせろよ

そんな暇あったら
嫁さん孝行しろ
俺と千鶴みたいになるぞ

10年も過ぎると
居ないくらいが
丁度良いんだよ

珠々に会いたく
なってきた
今日は早めに
帰ろう

あとがき

「蕎麦はシネマの後で」お読みくださりありがとうございました！
まずは本作品からお手に取ってくださったご新規様へ

珠々のことはベロベロに恋をすると面倒くさくなっちゃう、どんな女性でも
多かれ少なかれ秘めてるだろう女の子な部分をイメージして描いてます。
二章のレビューで「イラ可愛い」と言っていたのがとても気に入ってて、
珠々のことを非常に簡潔に表現してくださってるなと思っています。
恋人を振り回しつつ幸せにされちゃうヒロインです。

一方の影明は「俺を受け入れてくれたあなたはあなたのままでいいよ」という
スタンスで、珠々の気まぐれやワガママに振り回されるのも楽しんでます。
自分と妹のために何度も辛い目に耐えてくれたこともあって完全降伏です。
でも「やりすぎたらわからせるからね」と最後の手綱はしっかり握ったままで

そんな二人の駆け引きに癒されたりドキドキしてもらえたらなあと思っています。
そして二人はそんなことを懲りずに繰り返しながら徐々に成長しているカップルです。
こんな関係性が気に入ってくださいましたら、是非本編の方もご検討いただけたらと思います！

また一章、二章までの読者様におかれましても、また是非良きタイミングで
より絆が深まった二人を見に来ていただけましたら幸いです！

最後に、
応援で本作もご購入くださいました影珠ファンの皆様におかれましては誠に誠にありがとうございます!!
漫画の内容には変更なしと作品ページには書きましたが、
折角なので二章は数箇所描き直してます。
よかったら前のものと見比べてみてください♡

それでは
今後ともどうぞよろしくお願いたします。

進捗や告知はこちらから↓

X
<https://x.com/yonedapororis>

pixiv
<https://www.pixiv.net/users/84077167>

Ci-en
<https://ci-en.dlsite.com/creator/12372>



48P

片端の桜 番外編

